FLASH

フラッシュ 2023／3.7 特別定価490YEN No.1679

SCOOP
令和一エロいグラドルがヌード解禁!
柊木里音

桜田ひより
ブレイク女優、シアワセ素顔♡

その鋭い視線が好き。
表紙+巻頭10P
吉田あかり
19歳の覚醒

『最近、明るくなった』52歳新米パパ
岡村隆史 ベビーカーは「俺が押す」

高橋凛
天心vs.武尊戦
ラウンドガール
衝撃SEXY

真島なおみ
ゴージャスBODY
バブリーに開放!

花澤香菜『鬼滅』『呪術』で
「家賃150万円」ぽかぽか生活

りゅうちぇる 自宅に姿なし
ぺこの寂しきワンオペ育児

バーレスク
もも&みれい
2大ボディが
奇跡の手ブラ!

緊急秘書座談会!
リアルすぎるぜ
『罠の戦争』

養老孟司85歳が呆れた
「高齢者は集団自決を」発言の
成田悠輔クンへ——

球界最年長43歳
ヤクルト石川雅規が語った
「吉田正尚を抑えた直球128キロ」

ADが感激した!
佐藤栞里、王林ほか
性格がいい美女タレント30

日向葵衣
初写真集から
すごいカラダ

MAGDOWNLOAD.ORG

FREE DOWNLOAD

LATEST MAGAZINES

HIGH QUALITY TRUE-PDF

MAGDOWNLOAD.ORG

FLASH

《本デジタル版をご利用の皆さまへ》

本デジタル版は、紙の雑誌とは以下の点が異なります。

■紙の雑誌より選り抜きされており、一部掲載されないページがあります。

■プレゼントや懸賞は、本デジタル版からは応募できません。

以上をご案内いたします。
ご理解のうえ、本書をお楽しみください。

株式会社 光文社
FLASH編集部

Calvin Klein
Calvin Klein

the Mint
MOTEL

Calvin Klein

19歳とは思えない色っぽさを魅せる吉田あかりが、本誌表紙&グラビアに初登場だ。

「今まで見てくださった方より読者の年齢層が上だと思ったので、少しむっちりのほうがいいのかなと思い、撮影数日前からめちゃめちゃご飯食べました(笑)」

今回のグラビアの撮影テーマは、ハリウッド映画でヒロインとして登場するようなウエイトレス。

「アメリカンダイナーにいるやる気のない女のコみたいな雰囲気は気に入っています。ウエイトレス風の衣装も初めてだったので、すぐに入り込めて楽しかったです。表紙は雑誌が並んだときに手に取ってもらえるのはどんなポーズかなって考えながら頑張りました」

今年の目標は「バイクと車の免許を取ること」で、バイクはハーレー、車はクラシックカーがお好み。では、好きな男性のタイプは?

「『漢』と書いて『オトコ』と読むようなタイプの男性! 危険なことがあったら私を肩に担いで逃げてくれる度胸のある人がいいな。でも、まだ私は小娘なので釣り合いのとれる〝ちょっと漢〟ぐらいの方がいいです」

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを8名様にプレゼント!

抽選で8名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業・好きなグラドルを明記のうえ、〒112-8011(住所は不要)光文社 FLASH編集部「吉田あかりプレゼント」係までお送りください。締切りは2月28日(当日消印有効)。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。なお、チェキの絵柄は選べません。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1679号
吉田あかり

花澤香菜

『鬼滅』『呪術』出演で家賃150万円ぽかぽか生活

昼の情報番組にも進出！夫は小野賢章という声優界トップ夫婦

「憂太、大好きだよ！」

というのは、花澤香菜（33）が『劇場版 呪術廻戦0』で演じた役の名セリフだ。彼女は、3年前に結婚した小野賢章（33）に、自宅でもそんな甘いセリフを囁いているのか――。

「花澤さんは『鬼滅の刃』などの数々の大作に出演してきた大人気声優です。1月からは、昼の情報番組『ぽかぽか』（フジテレビ系）の火曜日レギュラーに抜擢され、タレントとしても活動を本格化。同番組のギャラは、1回30万円といいます。彼女の年収は、5千万円を超えるでしょう。夫の小野さんも、10年間ハリー・ポッター役を務めた大物声優。声優界でも断トツのビッグカップルです」（芸能関係者）

2月中旬、本誌は〝愛の巣〟へと帰宅する花澤を目撃。

「花澤さんが住んでいるのは、超高級賃貸マンション。3LDKタイプなら、家賃は150万円ほどです」（近隣住民）

大物夫婦の新婚生活は、さながら〝ぽかぽか〟陽気のようだ。

月額1100円（税込み）の会員制サイト「FLASH Prime」にて、未掲載写真を随時公開中！

アクセスはこちら↓

PROFILE

よしだあかり　19歳　'04年1月2日生まれ　東京都出身　T160・B77W56H84　13歳でモデルデビュー。'21年公開の映画『ベテロの帰り道』で映画初出演にして初主演。'21年12月に『週刊プレイボーイ』（集英社）にてグラビアデビュー後は、多くの雑誌でグラビアを披露し反響を呼ぶ。'22年4月からファッション誌『JELLY』（文友舎）の専属モデル。'22年10月に1st写真集『青い果実』（幻冬舎）を発売。『サンデージャポン』（TBS系）などバラエティ番組にも出演して活躍中。最新情報は公式Instagram（@a_pon.offi）、公式Twitter（@a_ponnnn）にて

写真◉吉場正和
スタイリスト・八杉直美
ヘアメイク・市嶋あかね

相方・矢部浩之にも2カ月隠した〝天使の子〟、ベビーカーは「俺が押す」

「最近、人間が明るくなった」岡村隆史52歳新米パパの顔

2月中旬、都内の高級住宅街。両手をポケットに入れて、早口でおしゃべりをする黒髪の美女。その隣で「うんうん」と優しく相槌を打つのは、岡村隆史(52)だ。

「若手のころから、完璧主義で仕事人間。カメラの回っていないところでは〝話しかけるな〟オーラ全開で、険しい表情をしていました。そんな人が、こんな優しい顔になったなんて…」(芸能記者)

その原因はもちろん「俺が押す」と言わんばかりに、しっかりと両手で握られたベビーカーの主。1年前に産まれた〝天使の子〟だ。

「岡村さんは、'20年10月に一般女性との結婚を発表。'22年2月に第一子が誕生しました」(前出・記者)

長い間独身を貫いてきた岡村の結婚を後押ししたのは、ラジオでの〝舌禍〟だった。

「'20年4月『ナインティナイン岡村隆史のオールナイトニッポン』で、コロナ禍が終息したら『かわいい人がお嬢(風俗嬢)やります』『だから(コロナ禍を)我慢しましょう』と発言。〝女性蔑視だ〟と、猛バッシングを受けました。この騒動の最中、岡村さんのことをそばで支えたのが今の奥さんだったのです」(同前)

これまでプライベートについて秘密主義を通してきた岡村。第一子誕生の報告すら、2カ月もの間、相方の矢部にしなかった。しかしその裏で、生活も人間性も、子供の誕生によって一変したようだ。

「本人が『人生観が変わってもうた』と言うぐらい、溺愛していますよ。子供を自慢したいのか、収録前スタッフに『泣き声で子供が何してほしいのかわかるねん』なんて話をしていました。おかげで、今まで極度の緊張感に包まれていた現場は、和やかな雰囲気になりました。岡村さん自身『やっと一人前になれた』と言っています」(番組スタッフ)

〝父〟として芽生えた責任感は、芸にも影響を与えている。

「岡村さんに『将来の野望ってなんですか?』と聞いたんですよ。そしたら『子供が成人するまでは元気でいたい』って。さらに『じつは以前、本気でハリウッドのオーディション受けたんですよ』と言うんです。お子さんに、俳優として活躍する姿も見せたいのでしょう」(テレビ局関係者)

新米パパは、めちゃ×2イケてるッ!

写真・吉田 豊

夕暮れ前、慣れた様子でベビーカーを押す岡村とその隣を歩く妻。岡村は家庭内では聞き役にまわるようだ

日本を代表する知識人たち がヒヨッコ

加藤諦三氏(85) 辻 真先氏(90) 玉村豊男氏(77) 足立正生氏(83)

学者の思い上がりに喝!

「高齢者は集団自決すべき」養老孟司氏(85)「世の中は順送り。今だけ、カネだけ、自分だけ、では想像つかないだろうけど」の成田悠輔(イェール大助教授)クン(38)へ

「高齢者は老害化する前に集団自決、集団切腹みたいなことをすればいい」

こんな過激な主張の発言者は、経済学者で米イェール大学助教授の成田悠輔氏(38)。

東大時代、きわめて優秀な卒業論文に与えられる大内兵衛賞を受賞し、最近は個性的なメガネをトレードマークにバラエティ番組にも引っ張りだこ。マスコミがもてはやすスター学者が、冒頭のような主張をABEMAの番組やYouTubeで繰り返し述べ、大騒動になっているのだ。

米紙「ニューヨーク・タイムズ」(2月12日付)が一連の発言を「このうえないほど過激」と報じると、イェール大学は公式HPの成田氏のプロフ欄に「大学の見解を代表するものではない」と、わざわざ注釈を入れた。

では、自決や切腹を求められた側はどう受け止めたのか。まずは東京大学名誉教授で『バカの壁』(新潮新書)著者の養老孟司氏(85)に聞いた。

彼の発言にはいろんな背景があると思いますが、ひとつは、社会は〝順送り〟だから仕方がないという感覚が消えてしまっているんですね。

今の若い人は、**自分たちの世代ばかりが損をしているという感覚になっている**んじゃないか。ウザくて邪魔な年寄りが大勢いるせいで、若い人が割を食っていると思っている。でも実際は、**世代間で順送りになっている**んです。

僕は、定年前にさっさと大学を辞めてしまいました。大学ってのは、若い人が下に溜まっている場所なんです。「終活」をしている人も、子供に迷惑をかけたくないという思いがあるのでしょう。これも順送りの考え方です。

しかし、今は長い目で世の中を見ることができない人が増えた。**今だけ、カネだけ、自分だけしか見えない**。

そりゃ、〝今〟という断面で切ったら、不公平はいっぱいあります。しかし、長い目で見ると、結局は順送りになっているんだということが、彼にはなかなか想像がつかないのだろうけど。

彼の発言については、問題にする気も起きません。放っておけばいいと思います。でも、世の中は順送りなんだという、このことだけは強調したいですね。

心理的な成長に失敗した人

早稲田大学名誉教授で、社会心理学者として『テレフォン人生相談』(ニッポン放送)のパーソナリティを40年以上務める加藤諦三氏(85)は、成田発言をこう分析する。

こういう発言をするのは、心理的な成長に失敗した人です。現実の社会には、複雑な要素が絡んでいますが、彼のように、過激で極端な見方をする人は、その〝現実〟と接していないんですよ。

彼の主張はあまりに極論ですが、もしかすると経済学的には正しいのかもしれない。しかし、そこには**「人類が幸せになっていく」という視点が抜け落ちています**。経済的な成功が、必ずしも人に幸せをもたらすものではないことは、'60年代にデイヴィッド・リースマンが論じています。

人間は本来、成長するに従って、徐々に視点が増えていくわけです。しかし、彼の視点はひとつしかないのです。

推理小説『たかが殺人じゃないか』(東京創元社)が、'20年の「このミステリーがすごい!」など3つの主要ランキングで1位を獲得した作家の辻真先氏(90)は、成田発言に怒り心頭だ。

彼はまだ若いから、自分は死ぬはずがないと思っているのでしょうが、心配いりません。誰でも年を取るんですから。どうぞ、ごゆっくり年寄りになってください。それでも主張が変わらなかったら、**そのときは自ら、高齢者問題を解決してください**。

私は、テレビ草創期のプロデューサーでした。今はYouTubeも観ますが、皆さん気楽にお話しされているようですね。それはいいことだと思うのですが、今回に関しては**「自分が高齢者になってから言え!」**と思いました。

エッセイスト、農園主、画家として活躍する玉村豊男氏(77)は、成田氏の主張に一定の理解を示す。

彼が**「高齢者はリタイアすべきだ」と言いたいのなら、その意見には大賛成**です。「日本は、既得権益に結びついた年寄りばかりいるから変化が進まない」というのは、その通りですよ。年を取ったら次の若い世代に交代しなきゃいけないと、僕も思っています。

ただ、「切腹」なんて言えば、外国人は驚くでしょうね。そのくらい強い言葉を使わないと世間に伝わらないと思ったのかもしれないし、物議を醸すのも彼なりの計算だったのかもしれません。

でも**「一斉退場」くらいにしておけばよかった**。「80歳を過ぎた政治家は退場」と言えば、もっと賛同する人がいたと思いますね。

元日本赤軍メンバーで、安倍元首相を銃撃した山上徹也被告をモデルにした映画『REVOLUTION+1』を監督して物議を醸した足立正生氏(83)も取材に応じた。

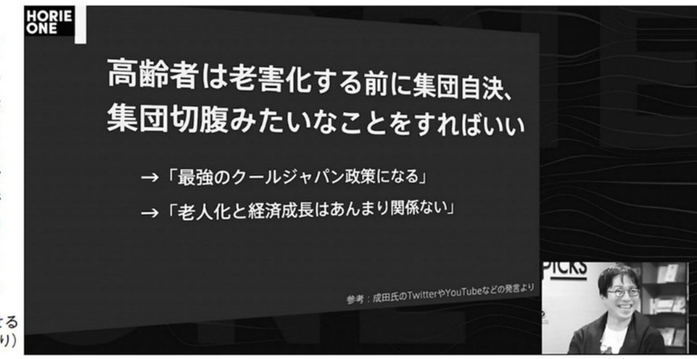
耳目を集めたくて言ってるだけなんだろうけど、それなら、なぜ若い世代に向けて発言しないのか。年寄りに何かを求めるんじゃなくて、**若者に「集団蜂起せよ」って呼びかければいい**んだ。

俺の世代が「集団自決」と聞いて思い起こすのは、沖縄戦であり、バンザイクリフだよ。この言葉にはそういう意味がある。この男は日本の歴史を知らないのか。あるいは想像力が欠如しているのか。

本誌は、哲学者で文学者の柄谷行人氏(81)の自宅にも訪れた。成田氏は中高生時代、柄谷氏が主宰する社会運動グループに参加していたことがあるためだ。

「発言は知っていますが、事情がよくわからないんです。正直、興味もない。だから無責任なコメントはしません」

以上の6人に比べれば〝ヒヨッコ〟同然の成田氏だが、老害化する前に表舞台から消えたりして。



問題発言を繰り返し、ワイプで笑顔を見せる成田氏（堀江貴文氏のYouTubeチャンネルより）

写真・野澤亘伸、共同通信

帰国をキャッチ！　父・キムタクの大作映画が伸び悩む裏で

工藤静香 娘2人とNY荒稼ぎ親子旅！

羽田空港の到着ロビーで目をひく3人。胸元にはクレベリンと思しきお揃いのスティック

羽田空港内をせわしなく行き交う人々が、思わず振り返る美人姉妹。先頭に立つ母は、娘たちを守らんと周囲を睥睨する――。

工藤静香(52)、Ｃｏｃｏｍｉ(21)、Ｋｏｋｉ，(20)ら〝キムタク家の女たち〟がニューヨークから帰国したのは、2月17日のことだ。

「旅行の目玉は、フルート奏者であるＣｏｃｏｍｉさんの〝海外デビュー〟です。世界的なピアニスト、ラン・ラン氏のバレンタインコンサートにゲスト参加しました。一方Ｋｏｋｉ，さんも、ただ応援でついていったわけではなく、自身がアンバサダーを務める高級ブランド・ＣＯＡＣＨのファッションショーに参加するためでした。こうした〝無駄のない〟スケジュールは、ステージママ・工藤さんの見事な差配によるものです」(芸能記者)

父・木村拓哉(50)は、製作費20億円の大作映画『ＴＨＥ ＬＥＧＥＮＤ＆ＢＵＴＴＥＲＦＬＹ』の興行収入が伸び悩み〝戦犯扱い〟の危機だが、娘たちは絶好調だ。

「キムタク家のブランド力はすさまじく、Ｋｏｋｉ，さんのＣＭ契約料は年間2千万円、Ｃｏｃｏｍｉさんは1千万円です。中国での需要も高く、ファミリービジネスは安泰です。今後、Ｋｏｋｉ，さんが作曲の才能を生かし、Ｃｏｃｏｍｉさんのために曲を書いて、ＣＤを出す計画もあると聞きます」(広告代理店関係者)

父を超える日も近い？

写真・吉田 豊

WBC宮崎キャンプ撮

唯一合流のメジャー組に、村神様も佐々木朗希もひれ伏した！ 栗山監督もコーチも「お飾り侍」ダルビッシュJAPAN、始動

佐々木を指導するダル。佐々木に「(投球前に) どういったメニューをやっているの」と、逆質問したという

日本のマスコミは、代表チームを○○ＪＡＰＡＮと、監督の名前をつけて呼ぶ傾向にある。だが、世界一奪還を狙う野球日本代表を〝栗山ＪＡＰＡＮ〟と呼ぶ記者は少ない。それは、17日から始まった宮崎合宿を見ればわかる。

トップ選手が集結しただけに、栗山英樹監督(61)以下、選手に助言するコーチの姿はまばら。代わって存在感を発揮していたのが、メジャーリーガーで唯一、この合宿に参加しているダルビッシュ有(36)だ。投手陣は次々と彼のまわりに集まり、熱心にアドバイスに聞き入っていた。

「あれだけの実績を残している選手ですから、若手からは話しかけづらかったと思うんです。でも、ダル自ら積極的に声をかけていました。さらに、ダル自身も若手に逆質問して、新しい発見がないか聞きだそうとしているんです。合宿初日は、佐々木朗希と宮城大弥の21歳コンビが、変化球の握りを聞くために、3人でグラウンドに腰を下ろして談笑。ダルがスマートホンで投球動画を見せながら解説していました。宿舎に戻っても、質問攻めにあっているそうです。日ハム時代はかなり尖っていましたが、人はこんなにも変わるものかと、当時の番記者は驚いています(笑)」(スポーツ紙記者)

〝ダルビッシュJAPAN〟の船出に、首脳陣たちはお飾りにすぎない!?

写真・桑原 靖

「御徒町将棋センター」のクセ者〝将棋仲間〟たちもプロ入り　快挙に大喜びだ！

小山怜央 新四段 79年ぶり「非エリート棋士」誕生！

岩手で被災　奨励会落ち　脱サラ無職

藤井聡太五冠と正反対!?

小学5、6年時は岩手代表として全国大会に

「御徒町将棋センター」の常連たちに囲まれた小山新四段。大学時代から通った〝東京のふるさと〟で、顔馴染みも多い

将棋界に異色の新人棋士が誕生する。プロ編入試験に合格し、4月1日付で四段となる小山怜央さん(29)だ。彼が大学時代から通う「御徒町将棋センター」を訪れると、険しい顔で対局に臨んでいた〝クセ者〟常連らも、彼を拍手で讃えた。

プロを目指し、27歳で大手企業を退職。貯金を取り崩して生活し、崖っぷちから夢を掴んだ。棋士養成機関である奨励会を経験せずプロになったのは、小山さんが戦後初。その素顔は、挫折と困難を苦にしない〝非エリートの星〟だった。

「〝無職〟って、職業欄に書いたときは悲しかったです」

会社を辞めて、アマ棋戦の全国大会に出場した際のことだ。編入試験への第一歩は全国大会で上位入賞し、プロ棋戦への参加資格を得ること。そこで、プロを相手に勝ち星を積み重ねて、初めて受験資格を得られる。きわめて高いハードルだ。

「会社ではシステムエンジニアとして、仕事に全力を注いできました。辞めると伝えたときは、誰にも止められませんでしたけどね(笑)。上司や両親は『夢があるなら頑張って』と、背中を押してくれました」

〝脱サラ〟から受験資格を得るまでに1年半、合格までにさらに5カ月かかった。地元の岩手県を離れて、今でも神奈川県で一人暮らし。将棋の浪人生活をこう振り返った。

「研究会に参加する予定を入れて、スケジュールを空けないようにしましたが、それでも一人の時間の使い方が課題でしたね。長時間の勉強は精神的にも肉体的にもキツい。AIでの将棋研究は、何時間やっても何も進まないことがある。そんなときは根を詰めずに、気晴らしにゲームをやったりしました。そうしないと、自分はもたないと気づいたので」

自分の性格を「マイペース」と語る小山さん。岩手県で育ち、小学生で弟と将棋に夢中になった。両親は兄弟のために、他県での大会にも車で送ってくれたという。そんな一家を東日本大震災が襲った。

「高2のときでした。家族は無事でしたが、家を流され4カ月間の避難所生活を送りました。そんなときに支えになったのが、家族と将棋。将棋大会で知り合った人たちが避難所にお見舞いに来てくれて将棋を指したり、夜は父親がパソコンを貸してくれて、ネット対局に励みました」

プロへの挑戦は今回が初めてではなく、棋士養成機関の奨励会を二度受験したが不合格。プロへの道を諦め、大学卒業後は一般企業に就職。仕事のことで頭がいっぱいで、一日に30分しか将棋を指せないときもあったが、休日はアマ大会に出場してきた。

長くアマ棋戦の運営に携わってきたライターの宮田聖子さんが、小山さんのすごみを語る。

「棋士になる子の多くは小・中学生で奨励会に入るので、それ以降に、アマの大会には出場できない。小山さんは小、中、高、大、社会人とアマの大会に出場してきた。こんな経歴を持つ棋士はいません。彼がすごいのは、震災でも、受験、就職を経ても、休むことなく将棋を続けてきたことです。しかも、それを本人は特別なことだとは思っていない。子供のころに彼より強くても、途中で辞めてしまった子はたくさんいました」

現在、プロ将棋界では、藤井聡太五冠を筆頭に、若手棋士の台頭が目覚ましい。やはり目標は、打倒・藤井五冠？

「藤井五冠は別次元の人ですね(笑)。まずは棋士として結果を残して、順位戦に参加できるようになれれば」(小山さん)

遠回りをしてきた男が、ついに天才たちと同じ土俵に立つ。〝非エリート〟の活躍はこれからだ。

写真・野澤亘伸

「夫でいることが辛くなった」と離婚から半年…家に姿が全然ない！

りゅうちぇる 友人が心配する〝父親業〟 ぺこの寂しき ワンオペ育児

子供を預け、仕事へ向かうぺこ。時間の制約があるなかで、家事や育児をてきぱきとこなす

1月下旬の夕暮れ時。4歳の息子と愛犬を連れて、散歩に出かけた一人の女性。どこか浮かない表情に見えるのは、育児疲れのせいなのか、何日も自宅に帰ってこない〝パパ〟の身を案じているのか――。

「ちゃんと〝パパ〟をやれているのか、みんなで心配しているんですよ」

と語るのは、ryuchelle（以下、りゅうちぇる）の長年の友人だ。

「りゅうちぇるさんは、Pecoさん（以下、ぺこ）と2人で、原宿系ファッションのカリスマとしてブレイク。'16年に結婚し、'18年に第一子が誕生しました」（芸能記者）

順風満帆に見えた2人だが、'22年8月、りゅうちぇるとぺこは離婚を発表。原因はりゅうちぇるの、とある〝カミングアウト〟だった。

「りゅうちぇるさんは、ぺこさんについて『女性を好きになることは、僕の人生の中で、初めての事でした』としたうえで『〝夫〟であることには、辛さを感じてしまう』と告白。ぺこさんと離婚し『これからは〝夫〟と〝妻〟ではなく、人生のパートナー、そしてかけがえのない息子の親として、家族で人生を過ごしていこう』と決めたことを発表しました。〝夫〟の〝カミングアウト〟にぺこさんは『墓場まで持っていってほしかったと一瞬たりとも思ったことはないと言えば嘘になります』と、複雑な心境を吐露しつつも『たのしい家族』として暮らすと宣言しました」（前出・芸能記者）

夫婦の関係は終わっても、子供の親としてひとつ屋根の下で暮らし続けると宣言した2人。だが、冒頭の友人は首をかしげる。

「りゅうちぇるは、周囲になんでも話すタイプなのに、子供が生まれた後は、成長ぶりや育児について話すことがほとんどないんです。さらに離婚を発表してからは、頻繁に実家のある沖縄に帰っています。ミニスカをはいてメイクをばっちり決めて、本人は自分らしく過ごせる楽しい日々でしょうが、はたしてぺこさんはどうなのか…」

本誌が確認したところ、1週間以上にわたり、りゅうちぇるが自宅に帰ることはなく、幼稚園の送り迎えや冒頭の散歩など、ほぼすべての育児をぺこが〝ワンオペ〟でこなしていた。

りゅうちぇるのインスタグラムより。離婚発表後は、自分らしさが全開になっているが…

本誌の直撃に別居を否定したぺこ（上）だが、育児はぺこがすべて担っていた。りゅうちぇるはこれまでメディアを通じ、男性も育児に関わるべきだと主張していたが…

りゅうちぇるには〝父親業〟も負担になってしまったのか…。2月上旬、子供を送り終えたぺこを直撃した。

――りゅうちぇるさんは子育てに参加していますか？

「してますよ、もちろん」

――自宅には帰ってきているんですか？

「もちろん帰ってきています。別居はしてないです」

と、りゅうちぇるの〝不在〟を完全否定した。あらためて所属事務所を通じて確認したが「仕事の都合で帰れない日ももちろんありますが、帰る場所は今までどおり、家族の家というのは変わっておりません」とし、育児については「基本的な役割として仕事をりゅうちぇる、育児や家のことはぺこという認識で、以前よりずっとやってきております」と、あくまで家庭内での役割分担の結果だという。

さらに、2月10日にはYouTubeチャンネル「Peco Channel」に2人揃って登場。家族仲は円満だとアピールした。

「ぺこさんは、りゅうちぇるさんがお金を稼いで家に入れてくれる限り、よしとしているんでしょうね」（前出・芸能記者）

亭主元気で留守がいい――。カリスマ家族の内実は、意外と保守的だ。

写真・吉田 豊

丸2年、密着する〝親友ライター〟が見た、息子のアドバイスにも発揮する「聞く力」

小さな大投手が語った「吉田正尚を抑えた直球は128キロ」

通算183勝 最年長43歳

石川雅規

日本シリーズで

ヤクルトひと筋22年目

1月22日に43歳の誕生日を迎えて、報道陣から祝福された。昨年限りで能見篤史が引退し、'79年度生まれの選手が石川だけになったのと同時に、球界最年長にも

日本シリーズ第4戦で敗戦投手になったものの、石川は力投した

「ライターとしての僕の実力不足かもしれませんが、彼の〝本性〟を探ろうとしても、取材前から抱いていた『とにかく謙虚で真っ直ぐ』というイメージが崩れないんです」

プロ入り22年め、球界最年長選手である東京ヤクルトスワローズの石川雅規投手(43)をこのように表わすのは、ノンフィクションライターの長谷川晶一氏(52)だ。

'21年に、当時41歳だった石川の密着取材を始め、今年で3年めを迎える長谷川氏は、今では取材以外でも交流があるという。過去2年の取材をまとめた長谷川氏の著書『基本は、真っ直ぐ――石川雅規42歳の肖像』(ベースボール・マガジン社)では、タイトルに「真っ直ぐ」という言葉を用いているが、それは石川の人物像だけでなく、彼の投球スタイルも表わしている。

先発で6勝した昨季の直球の平均球速は132キロ。もっとも、'02年のプロ入り当初から、最速140キロに届くかどうかだ。

「昔は球場で135キロと表示されて、恥ずかしいと思ったこともあったそうです。でも、今は『むしろ遅ければ遅いほど抑えられるんじゃないか』と楽しんでいる節があります よ。トレーニング法や選手の肉体も進化して、150キロが当たり前の時代に、全力で投げた125キロは唯一無二という考えなんです」(長谷川氏、以下同)

昨年のオリックスとの日本シリーズで、それを実感できる場面があった。

「石川さんが先発した第4戦で、吉田正尚選手(現レッドソックス)をセカンドゴロのゲッツーに抑えた打席がありました。後日、どんな球を投げたのか尋ねてみたところ、『勝負の場面だから力を込めて投げたら、直球なのに128キロしか出なかった』と明かしてくれました。じつは'21年の日本シリーズでも、吉田選手を130キロの直球でセカンドフライに打ち取ったのですが、この2つが自分にとって、ベストピッチングだと言っています」

身長167センチと、ほかのプロ野球選手に比べて小柄な石川は「小さな大投手」と呼ばれることが多い。しかし、その言葉に反骨心を抱いてきたことで、通算183勝を挙げる〝本当の大投手〟になれたのだろう。

「性格的には負けず嫌いで、小さいころから『チビ』と呼ばれることがとにかくイヤ。相手が『チ』と発しただけで、飛びかかっていたと教えてくれました。大きいやつには負けたくないという思いが、いまだに続けている勝負の工夫に繋がったと思います」

長谷川氏が取材をしてきたなかで感じたのが、遺憾なく発揮される「聞く力」だった。

「ルーキーだった奥川(恭伸)くんにも投球について話を聞いていましたし、当時高校2年生で、投手として野球部に所属していた息子さんにもアドバイスをもらっていたんです。ダルビッシュ(有)投手のYouTube動画を見て、投球の研究もしています。それどころか、僕のような野球の素人にも聞いてくるんです。

聞きたがっているのは、僕がほかの選手を取材したときに、彼らはどんな〝表現〟をしていたか。たとえば、投球のリリースの瞬間をどう言い表わしているか、と聞かれたことがあります。石川さん自身は今、それについて『蝶番がついた容器などの〝蓋〟をする』といった表現をしています。コーチから言われて、これがいちばんしっくりきたそうです。でも、この表現がベストだとは思っていない。もっといい表現が自分にはあって、それをもとに投げたら『もっとすごい投球ができるんじゃないか』と、本気で思っています。43歳でも、いまだに発見していない〝進化のルート〟を探しているように感じています」

今の石川には「小柄」以外にも、発奮材料が増えた。

「今度は『最年長なのに頑張ってるね』と言われるようになるから、『年は関係ないというところを見せたい』と話していました。キャンプも元気に過ごしていますが、直近の目標は開幕投手。そして、最多勝を獲るくらいの活躍をして、残り17に迫った200勝を今年中に達成させる。それくらいのことを本気で彼は考えているはず。神宮球場のクラブハウスのロッカーには、(50歳まで現役を続けた元中日の)山本昌さんの成績一覧を貼っていると教えてくれました。『昌さんができたなら自分もできる』と思えるところは、僕が素敵だと思う部分です」

その山本昌は、43歳のシーズンでチームトップの11勝を挙げた。石川が今年中に200勝を達成するのも、本当に夢物語ではない。

188センチの村上宗隆と、180センチオーバーのつば九郎に挟まれた石川。体格差をものともせず、新人から5年連続を含む11度の二桁勝利

写真・馬詰雅浩、共同通信　取材協力・長谷川晶一

「図工の授業で『緑牛駅』を描いた」――〝体験談〟を聞くうちに、奇妙な爆笑世界へ

鶴瓶、カズレーザーが絶賛する ウソ漫談芸人 街裏ぴんく 20年め 突然ブレイクの理由

『ラヴィット!』でも話題騒然

まちうらぴんく　'85年生まれ　大阪府堺市出身　'22年、芸歴11年以上のピン芸人の頂点を決める「Be-1グランプリ2022」で優勝

「小学6年のときの担任の先生がね、図工の授業で絵を描くとき、『テーマ、考えてきたから。緑牛駅(りょくぎゅう)』」

運動も勉強もできない〝街裏〟は、「俺なりの緑牛駅、描いたれ!」と奮い立ち、納得いく作品に仕上げる。しかし、同じくクラスで地味な存在の〝桃井〟が描いた絵は、街裏の理解を超えたもので――。

エピソードトークのように語られるウソ話には、リアルな固有名詞がちりばめられ、観客は奇想天外な爆笑世界に連れ去られる。ピン芸人・街裏びんく(38)は、ウソ漫談を武器に今日も戦っている。

178センチ、110キロの後頭部は膨らみ、顔立ちもいかつい。だが、幼少期の街裏はおとなしく、いじめられっ子だった。

「幼稚園では、生のアロエを無理やり食わされて気絶したり、最悪でしたね。でも、友達はいなかったけど、彼女はいたんです(笑)。俺は彼女が大好きで、そのコも俺が好きで…幻だったのかな。今、会いたいか? いや、そのコの名前をちょっと変えて、『小野寺美雨 告別式』っていう単独ライブをやりましたから、来られたら気まずいですわ」

だが、小野寺美雨という名前は、街裏が3カ月だけ所属していた事務所のマネージャーの名前だと、ライブでは説明していた。どこまでが本当で、どこからがウソなのか。

「高校時代に、後にコンビ(裏ブラウン)を組む元相方(現・ラッパーのYoung Yujiro)と出会いました。元相方は、当時からラップで大阪・アメリカ村のクラブに出てたんですよ。それで俺も月に1、2回、R&Bを歌うみたいなね。洋楽に、笑いの要素は一切ない『♪君を失った〜』とか、オリジナルの歌詞をつけて歌ってました。童貞のクソガキが、モテたいためにやってましたけど、一個もモテへんかった…」

悪役専門事務所は顔を見た瞬間「合格」

'04年、神戸学院大の一回生のときに組んだコンビは3年で解散。フリーのピン芸人をしていたときに松竹芸能にスカウトされるが、退所して吉本新喜劇への出演を志す。新喜劇のスター・島木譲二に弟子入りを志願するがかなわず、爆笑問題の事務所「タイタン」入りを目指すが…。

「事務所主催の『タイタンライブ』に出られなかったんです。作家に2分のネタを何度見せても笑いが起こらなかったんです。6回めでちょっとウケたけど、それでも無理で…俺はいらんねんなあって」

当時の芸風は、タメ口で怒鳴り散らす〝キレ芸〟。ライブ後のアンケートは「怖い」という感想ばかりだった。

「事務所に入れないので、悪役俳優の事務所に電話したんです。武蔵小金井のサイゼリヤで面接があって、オールバックでパンチの効いた社長が、『さわやか白ぶどう』飲みながら待っていました(笑)。俺の顔見た瞬間…『合格』と」

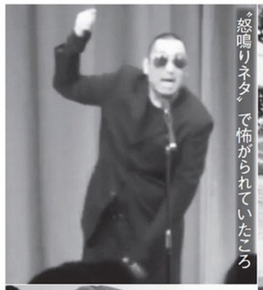
笑いへの思いは変わらなかったが、迷走していた街裏。芸風を確立したのは、現事務所、トウインクル・コーポレーションに所属した14年ごろ、新ネタを毎月20本披露するライブでのことだ。

「もともと〝ウソ漫談〟も少しやっていたんですが、まったくウケませんでした。ところがそのとき、年に240本作ったネタのひとつ『ホイップクリーム』(富山県小矢部(おやべ)市にある、ホイップクリームに舌を突っ込んで舐めることのできる施設を訪れた話)に手応えを感じたんです。あそこからですね」

現在もライブを精力的にこなし、3月18日には「座・高円寺2」(東京・杉並区)で独演会がある。

2月8日に、朝の情報バラエティ『ラヴィット!』(TBS系)でウソ漫談「中尾彬の目撃談」を披露すると、ツイッターでトレンド入りした。

笑福亭鶴瓶からは「いまいちばんおもしろい若手芸人」、カズレーザーからは「日本で5本の指に入るおもしろい芸人」として絶賛されている。



〝怒鳴りネタ〟で怖がられていたころ

歌手時代。ウソ漫談でもよく歌う

幼稚園のときの彼女とは別の小学校へ進んだ

「今も普通に、コンビニでバイトしてますけどね。『ラヴィット!』に出たら、ネットに『街裏ぴんくが朝に見られる世界線』って書かれてて。〝世界線〟て(笑)。これで番組にハマって、出続けるのが〝売れる〟ってことなんでしょうけど。ひな壇、できないんですよ。自分と重ね合わせてるのかもしれないですけど、不器用で変な人を、漫談で描いていきたいですね」

売れたいという欲望も、最後は漫談の話になった。街裏ぴんくはウソつきで、真面目で、正直だ。

写真・保坂駱駝

理由は「いいイメージじゃない」、国会の欠席騒動が「UVERworld」に飛び火

ガーシー参院議員 友情出演に喰らった「懲罰」！ 無念の人気バンドMVがお蔵入り

ガーシー氏のSNSより。パリで、タクヤと会ったことを嬉しそうに報告していた

「会って、話せて、最高の時間を過ごせました」

7日、ガーシー参議院議員（本名＝東谷義和・51）がこう語った相手は、バンド・UVERworldのタクヤ（43）。

「タクヤさんは、ガーシー氏とかねてからの友人。ガーシー氏が『暴露活動』を始める前に連絡したときも『俺のことならなんでも話してくれていい』と返したほどの信頼関係です」（芸能関係者）

ところが、彼らの友情を示すある作品が、お蔵入りになってしまっているという。

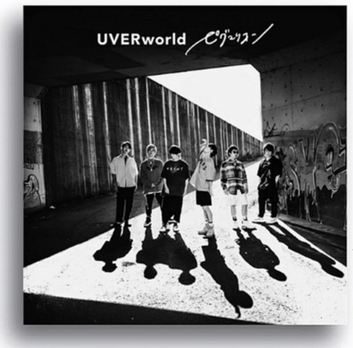
「UVERworldが、昨年8月17日にリリースした『ピグマリオン』という楽曲のMVに、ガーシー氏が出演していました。別のシーンに出演していた私にリリースの数日前に『ガーシー氏がビデオ通話する形で出演している』と、制作会社から連絡があり、『いいイメージではない方だが問題ないか』と〝共演〟についてわざわざ許諾を取ってきたんです」（MV出演者）

しかし、ガーシー氏の演技はいまだ日の目を見ていない。

「MVの公開を延期すると連絡が来たきり、音沙汰なしです。あれだけ暴露で芸能界を騒がせたガーシー氏ですから、いくらタクヤさんのお友達とはいえ、最終的には公開を躊躇してしまったのでしょう」（同前）

制作会社にMVの公開延期について問い合わせると「お答えする立場にない」との回答だった。

ガーシー氏は結局、国会に出席せず、21日、彼の処分内容を決める懲罰委員会が開催される。国会の前に、思わぬ「懲罰」を喰らっていたようだ――。



『ピグマリオン』のCDジャケット（ソニーミュージックHPより）

なでしこ、乱れて

昨年〝那須川天心VS.武尊〟戦のラウンドガールで話題に！32歳、17キロ減で手に入れた本人史上最高のカラダ。

高橋凛

「友達から毎日『ネットニュースになってるよ!』って連絡が来てました（笑）。やっぱりすごい影響力ですね」

昨年「THE MATCH 2022」で那須川天心vs.武尊戦のラウンドガールを務め、その美貌に一気に注目が集まった高橋凛。32歳とは思えないスタイルの彼女だが、体型維持に悩んでいた過去があったという。

「自分の体型が本当にコンプレックスだったのですが、自粛期間中に筋トレを始めたことをきっかけに、17㌔のダイエットに成功したんです。トレーニングをするごとに理想の体型に近づくことができて、〝自分大好き〟がどんどん加速しています（笑）」

今もグラビアを続けている背景には、事務所の先輩でもある〝国民の愛人〟の影響があるそうだ。

「橋本マナミさんが30歳を超えても活躍されているのを見て『私もこんな大人になりたい』と思うようになりました。ありがたいことに橋本さんに似ていると言っていただくことも多くて…恐れ多いのですが本当に嬉しいです。少しでも近づけるように、求められる限りグラビアは続けていきたいです！」

近日FLASHデジタル写真集が発売予定！

PROFILE

たかはしりん　32歳　'90年8月9日
新潟県出身　T160・B91W58H90
'14年デビュー。日テレジェニック2015選出。'19年より本名である「高橋凛」に改名し活動。'22年6月「THE MATCH 2022」の那須川天心vs.武尊戦のラウンドガールを務め話題に。そのほか最新情報は、公式Twitter（@rin_rin_t）、公式Instagram（@rintakahashi0809）にて

写真◉藤本和典
スタイリスト・春原愛子
ヘアメイク・米澤和彦

直筆サイン入りチェキを7名様にプレゼント！

抽選で7名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「高橋凛プレゼント」係までお送りください。なお、チェキの絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは2月28日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※写真のチェキは見本です。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方は、この号のほかの懸賞に入選できない場合があります。ハガキの個人情報に関しては、抽選および賞品の発送のみに使用し、そのほかの目的には使用いたしません。

応募券
FLASH
1679号
高橋 凛

アクセスはこちら
月額1100円（税込み）の会員制サイト
「FLASH Prime」にて、
未公開カットを随時公開中！
https://flash-prime.jp/

「e-4ORCE」の実力をCHECK
井上晴菜が氷上ドライブ！

日産の伝説のテストドライバー・加藤博義さんが運転のコツを井上にレクチャー

加藤さんの運転で、氷上でe-4ORCEを使ったときの「制御力」を体感

いよいよ井上が運転。もちろん氷上運転は初めて。「ちょっとドキドキです」(井上)

時速30キロで走行。「後輪が細かく制御してくれて全然滑らない！」(井上)

日産「エクストレイル」で私をスキー場に連れてって

ミスFLASH2023 井上晴菜が氷上運転を体験「e-4ORCEで安心して運転できました！」

運転がうまくなったと誰もが感じる4WD

サラッサラのパウダースノーのゲレンデを颯爽とスノーボードで滑り降りたい！

昨年の北京冬季五輪で、平野歩夢選手が金メダルを獲得した演技を見てからずっと、スノーボードに憧れを抱き続けてきたミスFLASH2023の井上晴菜。

「大阪出身でスノーボードも、本格的な雪道ドライブも初めて」という彼女が日産「エクストレイル」でやって来たのは、長野県・白樺高原にある女神湖。周辺には井上の初体験にぴったりの良質な雪が降るスキー場が点在している。

「高速道路や一般道では、とても静かでなめらかに走ってくれました。さらに乗り心地もよくて、お気に入りの音楽を楽しみながら、すごく快適なドライブでした」と井上。

しかし山道を駆け上がり、標高が徐々に高くなってくると「あっという間にまわりは雪景色！　白樺林と雪の風景は本当にきれいだったけど、道路には雪が積もっていて、スリップしたり、途中で登れなくなったりしたら怖いな」と、ちょっぴり不安な様子。

だが、今回運転した「エクストレイル」の4WDモデルは…。「滑ったり、スピンしたり、カーブで外側に飛び出しそうになったりすることもなく、滑りやすい凍結路や圧雪路を、グングン登っていくんです。とっても頼もしかったです」と、力強い走りに感心！

こうして無事に白樺高原に到着した井上は、さっそく女神湖で開催されていた日産自動車「氷上試乗会」を訪問。乗ってきた「エクストレイル」の快適さと、たくましい走りについて「エクストレイル」の開発責任者・中村将一車両開発主管を質問攻めに。

中村さんからe-4ORCEの利点の説明を聞く井上

井上　どうして滑りやすい雪道もへっちゃらで、どんどん登れるんですか？

中村　「エクストレイル」はエンジンを発電のためだけに使い、その電力で前輪と後輪を、それぞれ独立した2基のモーターで駆動する〝e-4ORCE〟という、とても賢い4WDだからです。

井上　どういうところがそんなに賢いんですか？

中村　たとえば雪道などで滑りそうになると、瞬時に状況を察知して、4輪の駆動力を自在に制御して、できる限り滑らないようにコントロールします。それによってドライバーの意のままの走りを提供してくれるんです。運転がうまくなったと感じますよ。

井上　私が音楽を聴きながらドライブを楽しんでいるときに、陰ではそんなに一生懸命働いてくれていたんですね。なんかとてもいじらしくてかわいくて、でも頼りがいがあって…私の理想のタイプ。

中村　雪道はもちろん、オフロードなども、特別な運転テクニックを使わなくても、雪がない乾いた一般舗装路のように、ストレスなく自然に走行できます。それがe-4ORCEの自慢なんです。

遊び道具などを満載できる広々とした荷室

井上　じゃ、運転に自信がない人も安心ですね。

中村　はい。ただし、どんなに優れたシステムで抜群の安定感があるからといっても過信だけは禁物ですよ。絶対に無理はしないでください。

井上　無事に目的地までドライブできたからこそ、楽しい思い出もいっぱい作れるんですよね。私も明日はスクールに入ってガンガン滑って、早くうまくならないと！　そうだ中村さん、絶対に転ばない装置、作ってくれませんか？

中村　それは無理です…。

エクストレイル S e-4ORCE(4WD)主要諸元

全長×全幅×全高	4660×1840×1720㎜
ホイールベース	2705㎜
車両重量	1840㎏
エンジン	DOHC水冷直列3気筒
総排気量	1.497L
最高出力	106kW(144PS)/4400-5000rpm
最大トルク	250N・m(25.5kgf・m)／2400-4000rpm
モーター出力	(フロント) 150kW(204PS)／4501-7422rpm (リア) 100kW(136PS)／4897-9504rpm
モータートルク	(フロント) 330N・m(33.7kgf・m) /0-3505rpm (リア) 195N・m(19.9kgf・m) /0-4897rpm
価格	3,479,300円～

PROFILE／いのうえはるな　26歳　'96年12月3日生まれ　大阪府出身　ミスジェニック2022とミスFLASH2023グランプリを獲得。芸能活動と並行して、営業職として働く現役会社員。「いまも月に1回は仕事で車の運転をしています！」

お問合わせ先　日産自動車 0120－315－232
受付け時間9：00～17：00（12/31～1/2を除く）https://www.nissan.co.jp/

写真・福田ヨシツグ　取材／文・佐藤篤司

桜田ひより

Hiyori Sakurada

幸福論

Theory of Happiness

『silent』でブレイク！
ドラマ『沼る。港区女子高生』で主演を務める
最旬女優の中身を覗いてみよう。

「四葉のクローバーを見つけるのが得意なんです」

PROFILE

さくらだひより　20歳　'02年12月19日生まれ　千葉県出身
映画『東京喰種 トーキョーグール』などの話題作に数多く出演。'18年より「Seventeen」（集英社）の専属モデルを務める。2月25日より放送開始のドラマ『沼る。港区女子高生』（日本テレビ系）では主人公の倉石えな役で出演。そのほか最新情報は、公式Twitter（@Hiyori_Staff）、公式Instagram（@hiyori_sakurada_official）にて

写真◉桑島智輝
スタイリスト・福田晴美
ヘアメイク・面下伸一

大ヒットしたドラマ『ｓｉｌｅｎｔ』など、話題作に次々と出演し、女優として注目を集める桜田ひより。2月25日スタートのドラマ『沼る。港区女子高生』では主演を務め、ギフテッドと呼ばれる先天的に突出した才能のある女子高生役を演じる。今作にかける意気込みを聞いた。

「私の演じる倉石えなは、生まれながらにして色が人の100倍見える色覚を持った女の子なので、少しでも彼女の感覚に近づこうと積極的に散歩に出かけ、いろいろなものの色を目にすることを意識しました。私の場合、人より上手だと思うのは四葉のクローバーを見つけることですね。中学生のときに探すことが日課になっていて、いつの間にかあっという間に見つけられるようになりました（笑）」

子役時代から着実にキャリアを重ねてきた彼女も昨年末に20歳。20歳になって私生活に変化は？

「一つ挙げるなら、家族との食事の際にお酒を一緒に飲めるようになったのは大きい変化ですね。仕事でもプライベートでも自分だけではなく、まわりの人と楽しむことを忘れずにこの一年を過ごしていきたいと思っています」

六本木2top!

超人気ショークラブ・バーレスク東京のトップダンサーが初めての写真集でステージ以上の限界露出に挑んだ！

神山みれい

「人気ダンサー5人での写真集です！　過去最大に大胆な姿だったり、無地のTシャツを自分で破いているところを撮ってもらったり。私の新たな一面をたっぷり堪能できる作品になっています」

東京・六本木のショークラブ「バーレスク東京」で、毎夜観客を魅了しているダンサーが、写真集を発売した。タレントとしても活動している神山みれいは、出来栄えに自信を見せる。

「この本を手に取った人に、お店に行ってみたいな、楽しそうって気になってもらえますようにって、願っています」

PROFILE

かみやまみれい　22歳　'00年9月5日生まれ　熊本県出身　T166・B86W59H88　1stDVD『きらめき』（コペル）が発売中。最新情報は、公式Instagram（@mirei_burlesque）にて

MAGDOWNLOAD.ORG

FREE DOWNLOAD

LATEST MAGAZINES

HIGH QUALITY TRUE-PDF

MAGDOWNLOAD.ORG

PROFILE
もも　22歳　'00年4月1日生まれ　香川県出身　T153・B90W59H86　1stDVD『はじめての、ももいろ』（コペル）が発売中。最新情報は、公式Instagram（@momo_burlesque）にて

写真◉橋本憲和
写真集『バーレスク東京2023』は主婦の友インフォスより発売中

続いて登場するのは、あどけない顔立ちにメリハリボディが人気のもも。グラビアアイドルとしても人気の彼女は、ステージで見せるショーを超える、大胆な手ブラを披露してくれた。

「グラビアならではのセクシーな表情やポーズだけではなく、オシャレな雰囲気もあるので、男性も女性も楽しめる作品になっていると思います。タイプが違う女のコが5人集まった写真集なので、きっと好みのコが見つかるはず。メンバーそれぞれをしっかりと見て、ぜひお気に入りを作ってください！」

もも

真島なおみ

Naomi Majima

〝令和の愛人〟が、'90年代伝説の深夜番組
『ギルガメッシュないと』の世界へ…。
ディスコでボディコンギャルと遊んだあのころに、タイムスリップ

ボディコンでNIGHT

令和の9頭身美女・真島なおみが、飯島愛さんをオマージュした役どころを熱演！

伝説の深夜バラエティ『ギルガメッシュないと』をモチーフにしたドラマ『ギルガメッシュFIGHT』(Paravi)が、'22年末より配信されている。

「私がリアルタイムで見ていたころの飯島さんって〝クール〟で頭の回転が速い〟というイメージだったんです。でも台本を読んだり、過去の映像を観たりすると、若いころは〝キャピキャピしててちょっと天然〟な部分もあったと知って。そこから経験を重ねていくうちに、どんどん成長なさっていくんです。その過程を知ることができて、もっと大好きになりました。『ギルガメッシュないと』の当時のスタッフさんから話をうかがったり、視聴者の方々のコメントを拝見したりすると、飯島さんは本当にみんなに愛されていた方なんだと思わされます。最初は役作りのために観ていた過去の映像でしたが、いまではシンプルに、ふだんの振る舞い方の参考資料にさせてもらってます（笑）」

今回は『ギルガメ』になぞらえて〝元気でバブリー〟なイメージで撮り下ろした。

「ふだん、私は〝和室でしっとり〟みたいなテーマが多いので、すごく新鮮でした。いままで思ったことがなかったのですが、いつか〝海で爽やかに〟撮影してもらいたいって思うようになりました！」

柊木里音

私の決意ご覧になって？

〝令和1エロいグラドル〟が本誌で驚きのヌード解禁。この衝撃を体験せよ！

◀この端を丁寧に切り開いてご覧ください

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを4名様にプレゼント

抽選で4名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「真島なおみプレゼント」係までお送りください。なお、絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは2月28日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1679号
真島なおみ

PROFILE

まじまなおみ　24歳　'98年3月17日生まれ　埼玉県出身　T170・B87W59H91　小学生のころからモデルとして数々の雑誌に出演。その後は俳優、タレント、DJなど幅広い分野で活躍している。またSNSの総フォロワー数は175万人に迫る勢いで、若い世代からの支持も絶大だ。出演しているParaviオリジナルドラマ『ギルガメッシュFIGHT』は絶賛配信中。そのほか最新情報は、公式Twitter（@naomi_majima）、Instagram（@naomi_majima）にて

写真◉千葉タイチ
スタイリスト・米丸友子
ヘアメイク・佐藤 淳

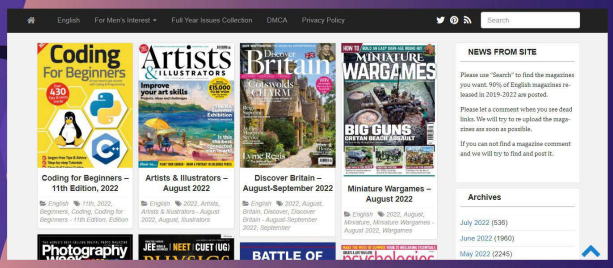
「高校生のころからセクシー女優さんへの興味や憧れはあったので、デビューすることができて本当に嬉しいです！　私はファンの方を愛人だと思って近い距離感で接しているので、これを機に新しい愛人の方も募集中です（笑）」

〝令和1エロいグラドル〟としてグラビアやDVDなどで活躍してきた柊木里音が、セクシー女優としてデビューする。

「昔から、自分ではそんなつもりがなくても、男性からエッチな目で見られることがすごく多かったんです。最初は『嫌だな…』という気持ちだったんですけど、いつの間にか『こんなに女性として見られるなら、いっそ仕事にしてやる！』くらいの気持ちになりまして（笑）。開き直って、エロを特技に活動していくことに決めました」

今後さまざまな撮影に挑戦していくことになるが、楽しみなジャンルは？

「どちらかというとS寄りの性格だと思うんですけど、逆に思いっきりMなプレイをしてみたいです。今まで自分でSだと思っていただけで、それをきっかけに新しい私が開花するかもしれませんし、まだ知らないエロいことを体験できるのを楽しみにしています」



FREE DOWNLOAD

LATEST MAGAZINES

THE BEST QUALITY TRUE PDF

MAGDOWNLOAD

https://magdownload.org/

バラエティ人気者になる必須条件は〝スタッフ受け〟

証言ワイド 好評第2弾

本当に ADが感激した! 性格がいい美女タレント BEST30

1位 佐藤栞里

「私と写真？撮ろ撮ろ♡」

4位 林 番組思い…安い口ケ弁にも笑顔

5位 小池栄子

パワハラ先輩Dを代わりに叱責

▶この端を丁寧に切り開いてご覧ください

PROFILE

ひいらぎりおん 26歳 '96年11月15日生まれ 茨城県出身 T162・B90W60H95 Hカップの胸を武器に〝令和1エロいグラドル〟として活動。'23年2月にDAHLIAからセクシー女優としてデビューする。そのほか最新情報は、公式Twitter（@hiiragi_rion）、公式Instagram（@hiiragi_rion）にて

写真◉西條彰仁

スタイリスト・設楽和代
ヘアメイク・佐藤 淳

直筆サイン入りチェキを9名様にプレゼント!

※写真のチェキは見本です

抽選で9名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「柊木里音プレゼント」係までお送りください。なお、絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは2月28日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募券
FLASH
1679号
柊木里音

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

⑩位 生見愛瑠

「特に女性スタッフにファンが多い」

⑨位 みちょぱ

「意外とクールでつき合いやすい」

⑧位 朝日奈央

「気の置けない存在でなんでも話せる」

⑦位 ファーストサマーウイカ

「番組上嫌な役回りも引き受けてくれる」

⑬位 ヒコロヒー

「やさぐれキャラなのに言葉が丁寧」

⑪位 大島美幸

「求めている以上に、自分から体を張ってくれる」

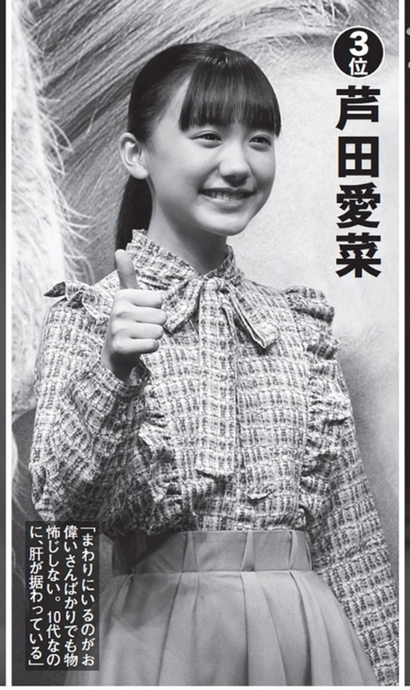
ADが見た！ 性格がいい女性タレントBEST30

順位	名前（年齢）	ポイント
1位	佐藤栞里(32)	711
2位	渋谷凪咲(26)	452
3位	芦田愛菜(18)	344
4位	王 林(24)	285
5位	小池栄子(42)	182
6位	影山優佳(21)	159
7位	ファーストサマーウイカ(32)	145
8位	朝日奈央(28)	135
9位	みちょぱ(池田美優・24)	112
10位	生見愛瑠(20)	101
11位	大島美幸(森三中・43)	82
12位	ぼる塾	75
13位	ヒコロヒー(33)	69
14位	丸山 礼(25)	62
15位	かなで(3時のヒロイン・30)	52
16位	神田愛花(42)	45
17位	平 愛梨(38)	39
18位	鈴木愛理(28)	35
19位	指原莉乃(30)	34
20位	田中みな実(36)	33
21位	トリンドル玲奈(31)	32
22位	藤田ニコル(24)	31
23位	髙橋ひかる(21)	30
23位	いとうあさこ(52)	30
25位	高島 彩(43)	28
26位	新井恵理那(33)	27
27位	皆藤愛子(39)	25
27位	トラウデン直美(23)	25
29位	SHELLY(38)	24
30位	薄幸(すすき みゆき)(納言・30)	23

NHK・民放の、ADやヘアメイク、スタイリストなど、合計500人に「本当に性格がいい女性タレント」を5名まで選んでもらい、1位＝5P、2位＝4P、3位＝3P、4位＝2P、5位＝1Pとして集計

⑥位 影山優佳

「理解力の高さは、さすが名門高校出身だなと感じる。進行がスムーズで助かる」



③位 芦田愛菜

「まわりにいるのがお偉いさんばかりでも物怖じしない。10代なのに、肝が据わっている」

②位 渋谷凪咲（なぎさ）

「一緒に仕事をすると、こっちまで穏やかな気持ちになれる。不思議な魅力がある」

カメラが回っていないところでも好かれている「本当に性格がいい芸能人」は誰なのか――。大手広告代理店が実施し、ADをはじめとする〝現場の〟テレビ関係者500人が回答したアンケートの結果を本誌が入手。前回紹介した「女優編」に続いて、今回は、バラエティ番組を中心に活躍する「女性タレント編」。現場スタッフらの感激エピソードが続々と寄せられた。

断トツの第1位は**佐藤栞里**。「1億人の大質問!?笑ってコラえて！」「有吉の壁」（ともに日本テレビ系）、「王様のブランチ」（TBS系）などでMCを務める人気者だ。「ずっと笑ってて、むすっとした顔を見たことがない。彼女がいることで、現場の雰囲気が和みます」「番組終わりに写真をお願いしたら、すごく喜んで撮らせてくれた」と、プロデューサーからAD、ヘアメイクまで各方面からベタ褒めだ。

2位は**渋谷凪咲**。もはや「NMB48」の肩書が不要なほどの超売れっ子だ。「もうすっかりスターなのに『私のこと知ってます？』と聞いてくる。あの謙虚さがいい」「『あのコ、いいね』と、大物ゲストに絶賛されたのは、一度や二度じゃない」「次世代バラエティ女王候補の筆頭」と、スタッフも太鼓判を押す。

そんなバラエティ女王を追い上げるのが、3位の**芦田愛菜**。「企画についての理解度が抜群にいい」「楽屋に呼びに行ったら、姿勢正しく座って本を読んでいました。とにかく真面目」。

4位は**王林**。「今も本当に青森から通っていて、あの郷土愛には心打たれる」「安いロケ弁を、笑顔を見せて美味しそうに食べる。『安いのでいいですからね』とまで言ってくれ、本当に番組思い」。

ベテラン芸人が激励「いつでも連絡しろ！」

5位は**小池栄子**。「女優編」でも6位に入っており、業界人気の高さがわかる。「失敗を人のせいにする先輩ディレクターを、みんなの代わりにバシッと叱ってくれた」「大河ドラマに出演するなど、いまや大女優なのに、ずっと同じ態度で接してくれる」。

6位は、W杯で一躍時の人になった日向坂46の**影山優佳**。「自分もサッカー好きですが、桁違いの情報量。本物です」「台本の間違いなどをさりげなく伝えてくれる。信頼は増すばかりです」。

7位は**ファーストサマーウイカ**。「少々の〝ヨゴレ〟でも、嫌がらずに引き受けてくれる度量の広さ」「休憩時間に一生懸命、インスタでファンの質問に答えていました。意外と真面目（笑）」。

8位は**朝日奈央**。元「アイドリング!!!」のアイドルだが、バラエティタレントに見事な転身を遂げている。「スタッフにぞんざいな態度を取ったところは、一度も見たことがない」「常に周囲に頭を下げて、感謝の姿勢を崩さないのがすごい」。

9位は〝みちょぱ〟こと**池田美優**。「とにかくスタッフの言うことを素直に聞いてくれる」「演出的に『ここでほしい』というコメントが的確に出る」。

10位は**生見愛瑠**（めるる）。「女性スタッフと女子会みたいにはしゃいでいることがよくある」「地方に行ったときなど、よくお土産をくれます」。

芸人ではトップの11位にランクインしたのは、森三中・**大島美幸**。「失敗して泣いてたら『本当に苦しくなったらいつでも連絡しろ』と声をかけてくれた」「現場の仕切りが悪く収録が押していたとき、『しっかりやれ！』とギャグっぽく励ましてくれた」。「ここ三年休みなくひたすら働いて…」というツイートが話題となった**ヒコロヒー**が13位。「やさぐれキャラは演出（笑）。じつはシャイで繊細。言葉もふだんは丁寧です」。愛されすぎて、休みなし…。

14位は**丸山礼**。ものまねが本業だが、ドラマ『ワタシってサバサバしてるから』（NHK）に主演するなど、女優としても人気だ。「カメラが回ってなくても全力。変顔やものまねをすぐやってくれる」。

15位も芸人で、3時のヒロインの**かなで**。「ロケ終わり、疲れているのにスタッフの長話を真剣に聞いていて『真面目な人なんだな』と」。

『ぽかぽか』（フジテレビ系）のMCを務める**神田愛花**が16位。「適度な毒を吐いてくれるのが、演出的にはありがたい」。

18位は**鈴木愛理**。「女子スタッフ人気が高い」「おしゃれで愛嬌がある」。

19位も元アイドルで、**指原莉乃**がランクイン。「ベテラン男性スタッフとよく盛り上がっていて、おじさんキラー」。

20位は**田中みな実**。「女性スタッフのファンが多い。カリスマ的存在の彼女が、ファッションや美容についてたくさん話してくれる」。

22位は**藤田ニコル**。「ざっくばらんなキャラクターはテレビのまんま」。

23位は**いとうあさこ**。「楽屋がスタッフの悩み相談室みたいになっている（笑）」「なんでも話を聞いてくれて、頼りになる存在」。

〝バラエティ女王〟たちが集結したこのランキングを、民放バラエティ番組のプロデューサーが解説する。

「バラエティでは、ルックスがいいというだけでは売れません。やはり、現場の若手スタッフに気遣いができる方は重宝がられます。最近は女性スタッフが増えており、同性から好感を得ることも売れる要因のひとつとなっています」

バラエティでよく見る面々ばかりが、ランクインするのも納得だ。

写真・本誌写真部、共同通信、時事通信、朝日新聞、産経新聞

「危惧」第119話

戦国虫王（せんごくむしおう）

オオエンマハンミョウボスとタガメ藩主の闘いはオオエンマボスがタガメ藩主の口吻と両鎌肢を喰いちぎり、糞を浴びせかけるという結末を迎えた。上空で見ていたノコギリクワガタ藩主はオオエンマ隊へ攻撃しようとするが、オオスズメバチ藩主はそれを制止し、カブト将軍と合流するようノコギリ藩主に提案するのだった！

新堂冬樹

PROFILE
しんどうふゆき　'98年、『血塗られた神話』で第7回メフィスト賞を受賞し、作家デビュー。裏社会を描いたノワール小説から純愛小説まで、幅広い作風を誇る。'07年には芸能プロダクション「新堂プロ」を設立した

「リオック、ダイオウサソリ、デスストーカー、オオエンマハンミョウ……南蛮の毒蟲（どくむし）の実力は相当なものでした。ですが、まだ、甲虫が姿を現していません。もし、南蛮のカブトやクワガタが日ノ本に上陸していたら、大変な脅威になります」

オオスズメ藩主は、ずっと危惧していたことを口にした。

「南蛮のカブトやクワガタだと!?　そんなもん、脅威でもなんでもねえ！」

ノコギリ藩主が吐き捨てた。

「日ノ本のクワガタ藩とハンミョウ藩が戦ったら、どちらが勝ちますか？」

オオスズメ藩主は、ノコギリ藩主に訊ねた。

「は!?　お前、本気で言ってんのか!?　ハンミョウ如き、俺らの相手になるわけねえだろうが！」

ノコギリ藩主が鼻で笑った。

「南蛮虫もそうだとしたら、南蛮カブトやクワガタの戦闘力が、タガメ藩主の寿命を一方的に奪ったオオエンマボスが相手にならないほどに高かったら……考えただけで、恐ろしくはありませんか？」

オオスズメ藩主が、ノコギリ藩主を鋭い複眼で見据えた。

「馬鹿言ってんじゃねえ！　南蛮野郎なんか屁でもねえ！　だが、馬糞将軍が頼りねえから、肢（あし）を貸してやるか。ところで、他虫の心配ばかりしているが、てめえはゴミムシに勝てるのか？」

「わかりません。私はこれまで、勝算なき戦いをしたことがありません。ですが、日ノ本昆虫界を守るためには、私の信念を曲げるしかありません」

オオスズメ藩主が、ノコギリ藩主を見据えたまま冷静な口調で言った。

「馬糞幕府に謀反したお前が、日ノ本昆虫界を守るためだと？　笑わせてくれるじゃねえか。どうでもいいが、死ぬんじゃねえぞ」

ノコギリ藩主が呆れた様子で吐き捨てると、飛び去った。

「カブト将軍のためではなく、私が天下を取るために日ノ本昆虫界を守るのです」

オオスズメ藩主は一匹ごち、複眼を地上に戻した。

オオエンマ隊に一方的に喰らい尽くされたタガメ隊の数は、数十匹しかいなくなっていた。

☆

ノコギリ藩主はノコギリ隊、ヒラタクワガタ隊、オオクワガタ隊、ミヤマクワガタ隊の総勢千匹の隊虫を引き連れ、カブト幕府の領地である「くぬぎの城の森」に向かい飛翔していた。

下剋上を果たし強引に藩主の座を奪ったノコギリ藩主に反抗的だったヒラタ、オオクワ、ミヤマの隊虫達も、リオックビッグボスを打ち負かしヒラタ副藩主の仇を取ったことで大将と認め忠誠を尽くすようになった。

「藩主、いまクワガタ藩が幕府の応援に駆けつける必要があるんですか？　南蛮カブトかクワガタか知りませんが、幕府を攻撃させてからクワガタ藩が一気に片づけるほうが一石二虫じゃないですか？」

ノコギリ隊長が、ノコギリ藩主に進言した。

「そうですよ。どうして俺らが幕府の助太刀をしなけりゃならないんですか？」

オオクワガタ隊長が、不満げに続いた。

「そもそも南蛮カブトとかクワガタとか、本当に日ノ本に上陸してるんですかね？　この際、一気にカブト幕府を攻め込んで天下を取りましょうや！」

ヒラタ隊長が、ノコギリ藩主を煽った。

「まあ、そう言うな。ここで馬糞将軍に恩を売っておくのも手だろう。本当に南蛮カブトやクワガタが攻め込んでくるなら、奴らでもいたほうが役に立つからよ」

ノコギリ藩主には考えがあった。

カブト幕府を援護する振りをし、南蛮カブトやクワガタと寿命を奪い合わせ余力がなくなった双方をクワガタ藩が一気に叩く。

南蛮カブトやクワガタが現れなければ、オオスズメ隊の合流を待ってカブト幕府を襲撃する。

オオスズメ藩主との雌雄を決するのは、倒幕してからの話だ。

「たしかに、そうです……藩主！　あれを見てください！」

ミヤマ隊長が言葉を切り、右前肢で左斜め前方を指した。

ノコギリ藩主は、ミヤマ隊長の右前肢が指す方向を複眼で追った。

五メートル先から飛翔してくる大群が、物凄いスピードで迫ってきた。

「フミント（止まれ）！」

四メートル、三メートル、二メートル、一メートル……五十センチの距離で大群がピタリと止まった。

「こいつら……」

ノコギリ藩主は、我が複眼を疑った。

大群は百ミリはあろうかという、漆黒の巨大なクワガタだった。

カブト将軍より一回り以上大きなクワガタがいるなど、信じられなかった。

カブト界のビジュアルモンスター
ノコギリタテヅノカブト

南米北部の高地に生息するカブトムシ。竹林に住み、竹の汁を吸って暮らす。闘う際には角と長い前肢を組み合わせて用いる

モゴモゴ交友録

坂本冬美の

連載第25回

演歌の女王が36年の芸能生活で出会った〝人生交差点〟

題字・坂本冬美

藤あや子さん（61）

イメージしていたのと違って「ガハハハ」と笑う人でした

あやちゃん（藤あや子）とわたしは、猪俣（公章）先生を介した姉妹弟子の関係になります。といっても、あやちゃんは猪俣先生のレッスンを受けるために通って来ていた外弟子で、わたしは内弟子という名のお手伝いさん（笑）。あやちゃんのほうがちょっと先輩で、時期もズレているので、長い間、会えばご挨拶をするという程度の関係でした。

それが、どうしたことでしょう。口にするのも小っ恥ずかしく、体がむず痒くなってしまいますが、今のわたしとあやちゃんは、いわゆる〝親友〟というやつで（苦笑）。きっとこれも、猪俣先生が結んでくれた縁なんだろうなぁと、深く感じ入っている今日このごろです。

きっかけは、わたしが親しくさせていただいているヘアメイクさんでした。

「あや子さんからご飯に誘われちゃって…」

あやちゃんとヘアメイクさんは仲よしなので、ここまではなんの不思議もありません。びっくらこいたのはその後です。

「冬美ちゃんもどうぞって言われたんだけど」

――えっ!?　わたし？

どうしよう？　一瞬、悩みました。同じ演歌の世界で生きる仲間で、猪俣門下の相弟子、しかも先輩です。

――でもなぁ。

躊躇したのには訳があります。当時のあやちゃんは、謎のベールに包まれているというか、正体不明というか、幸薄そうなオーラを纏っていて（あやちゃん、ごめん）。

もちろん、今は違いますよ。でもあのころ、藤あや子さんといえば、ご飯は一切口にせず、痩せるビスケットを啄むようにして食べているイメージしかなくて（あやちゃん、本当にごめんなさい）。話をするときも、小さなお声で囁くように話すんだろうなというイメージだったんですよね（笑）。

ところが、どっこいです。おうちにお邪魔してまず驚いたのが、テーブルから溢れんばかりにずらりと並んだ料理の数。しかも、すべてあやちゃんの手料理です。口にしなくたってわかります。これは、間違いなく美味しいやつです。

早く食べたい。でも、啄むだけのあやちゃんが食べる量はほんのわずか。ということは、残りはわたしとヘアメイクさんの2人で食べなきゃいけないわけで…〝いただきます〟をする前から、すでに胸焼けしそうになっていました。

でも、しかし――です。

「さぁ、どうぞ」

言うが早いか、テーブルに並んだたくさんの料理が、次々とあやちゃんの口の中に消えていきます。

ぱくり、ぱくり。もぐ、もぐ、もぐ。そこからさらに、パク、パク、パク。嘘でしょう!?　と言いたくなるほどよく食べ、最後はデザートまでペロリです。

さらに、さらに、食べる合間に上げる笑い声が、くすくすくすという忍び笑いじゃなくて、大口を開けて、「ガハハハハハハ」です。

もしかして、演歌歌手の藤あや子さんは双子のお姉さんのほうで、今、目の前で、ガハハハと笑っているのは妹さん？　なんて、バカな想像までしたわたしです（苦笑）。

●教訓その1

人はイメージだけで判断しちゃいけない。そそと見える人が、「ガハハハ」と笑う人ということだってあるんです。

●教訓その2

縁を大事に。あやちゃんとのご縁は、猪俣先生が結んでくださったもの。一生の宝物です。

●教訓その3

言ったぶんだけ返される。わたしがあれこれ言っているぶんだけ、あやちゃんもわたしについて、あること、あることしゃべっていて…。おあいこです。

「あやちゃんとのエピソードは、たくさんありすぎて、もうそれだけで本が一冊書けるほど。でも…とても皆さんにご披露できない話が多すぎるのが問題です（笑）」

さかもとふゆみ　'67年3月30日生まれ　和歌山県出身『祝い酒』『夜桜お七』『また君に恋してる』『ブッダのように私は死んだ』など幅広いジャンルの代表曲を持つ。著書『坂本冬美のモゴモゴモゴ』（小社刊）が発売中！

写真・中村功　取材&文・工藤晋

〈かばさわ・しおん〉樺沢心理学研究所代表。1965年、北海道札幌市生まれ。札幌医科大学医学部卒。YouTubeチャンネル「樺沢紫苑の樺チャンネル」やメルマガで、累計60万人以上に精神医学や心理学、脳科学の知識・情報をわかりやすく伝える、「日本一アウトプットする精神科医」として活動

精神科医 樺沢紫苑の 読む！エナジードリンク 連載

第92回 樺沢の「七つ道具」を大公開！ 私がデジタルよりアナログを重視する理由

マウス、耳栓、眼鏡拭き、目薬……

私がふだん持ち歩いているカバンを、ほかの人が持つと、皆さん例外なく「重たい！」と声を上げます。あるとき重さを量ってみたところ、5キロもありました。

SNSやYouTube動画などで情報発信に力に入れている私は、デジタルツールを上手に使いこなしているイメージを持たれることが多いのですが、実際はアナログツールにもかなりこだわっています。じつはカバンの重さの秘密はそこにあるのです。

そこで今回は、樺沢の「七つ道具」が入っているカバンの中味を特別公開します！

(1)ノートパソコンと周辺機器

まず最も重要な仕事道具であるノートパソコン。1日10時間は起動しているでしょうか。執筆中の本の原稿など重要なデータがたくさん入っていて、「命の次に重要」と言っても過言ではありません。

愛用しているのは「レッツノート」（パナソニック）の最上位機種です。ノートパソコンは自分にとって「最も使うもの」であり、処理速度がそのまま仕事の速度に影響しますので、最強スペックにこだわっています。

パソコンと一緒に持ち歩いているのがACアダプターとマウス。この2つがないと、カフェやシェアスペースでの仕事に支障を来します。

しかし、慌ただしく家を出たときなど、カバンに入れ忘れることがたまにあるので、私はACアダプターとマウスのセットを3つ、それぞれ「自宅」「カバンの中」「事務所」の3カ所に振り分けています。

これで、外出時に「あっ！　マウスを忘れてきた」ということもなくなりました。

マウスで重視する点は、「滑りのよさ」。滑りがなめらかでないとそれがちょっとしたストレスになって、やはり仕事の速度に影響します。

私が愛用しているのはロジクールの「M325」。1～2年おきに買い換えて、かれこれ10年くらい使い続けています。

(2)手帳、ノート、筆記具

私の場合、スケジュールの管理やメモなどは、すべて紙とペンのアナログでおこなっています。

スケジュールの管理に使っているのはフランクリン・プランナーのシステム手帳（オリジナル・1日2ページ）。使い勝手がよく、19年間愛用しています。

スマホのGoogleカレンダーでスケジュール管理をする人は多いでしょうが、私はそうしません。スケジュールを確認するたびにスマホを開いていたら、SNSやニュースをついチェックしたくなって、集中力が低下してしまうからです。また、アナログの手帳だと、電話をかけながらスケジュールを確認するのも簡単です。

ノートは「MDノート A4変形判5ミリ方眼罫」（ミドリ）。これも10年以上愛用しています。紙質がよく、ペン運びもなめらかなので、アイデア出しがはかどります。打ち合わせの内容、ふとひらめいたアイデア、原稿や講演のドラフトなども、このノートに時間順に書き込んでいます。

手帳やノートに書くための筆記具ですが、ボールペンは「スラリ 0.7㎜」（ゼブラ）と「アクロボール 0.5㎜」（パイロット）の2つを愛用しています。「スラリ」はその名のとおりスラスラ書けるなめらかな書き味が特徴で、アイデア出しのときに使っています。「アクロボール」はペン先が硬く、筆圧は強め。小さい文字を書くのに向いているので、スケジュール帳に予定を記入するときに使います。このように、書く内容やそのときの気分によって2つのボールペンを使い分けているのです。

私は読書をするとき、アウトプットを前提にしているので、重要な部分にマーカーで線を引きながら読みます。そのため、数色のマーカーを持ち歩いています。また、本のサインを頼まれることも多いので、サインペンも大、小2種類。全部で10本ほどの筆記具が、ペンケースの中に入っています。

10本も筆記具を持ち歩くのは非効率に見えるかもしれませんが、その作業に最適な筆記具を使えば作業効率は2～3割アップします（樺沢の印象）。また、お気に入りの筆記具は気分も上げてくれるので、書くことが楽しくなる。つまり、結果的に仕事がはかどるのです。

スケジュール管理やメモは アナログにすべし！

スマホでスケジュール管理やメモをすると、ついSNSやニュースを見てしまい、集中力がダダ下がりする！

(3)動画の撮影機材

カバンの中には動画の撮影機材も欠かせません。具体的には、スマホのほかに自撮り棒、イヤホンマイク、充電器、充電ケーブル、風防（マイクの風よけ）です。三脚としても使えるタイプの自撮り棒は秀逸。これで、美しい風景に遭遇したとき、あるいは、30分ほどのスキマ時間ができたときに、すぐにYouTubeライブを始めることができます。

(4)ビジネス書を1冊

私は外出するときに、カバンの中にビジネス書を1冊忍ばせます。これを電車で往復する1時間の間に読み終えるのです。電車の移動時間だけで、月に10冊以上の読書ができます。

前述のように、私はマーカーで線を引いてアウトプットを前提に本を読みます。そうすることで、本の内容が何倍も記憶に残りやすくなるのです。

(5)耳栓

最近の私のお気に入りグッズが耳栓。カフェやシェアスペースなどでパソコン仕事をする際の必需品です。

最近は、テレワークをする人が増えていますが、大声で電話をしたり、Zoom会議をしたりする人が隣にいたら最悪です。そんなときに耳栓が活躍します。高価なノイズキャンセリングヘッドホンやイヤホンも試しましたが、私は仕事中に音楽を聴かないのであまり効果的ではありません。その点、すぐに無音状態（高度の集中状態）に入れる耳栓は本当に便利です。

また、サウナ室にテレビがついている状態も、私にとっては最悪。サウナは瞑想、あるいは自分と向き合う時間と考えているので、そんなときも耳栓が大活躍します。

(6)眼鏡拭き

使い捨ての眼鏡拭き、布製の眼鏡拭きも必携です。布製の眼鏡拭きは使い捨てを切らしたときの予備なので、使い捨てが基本になります。

眼鏡が汚れている状態は非常にカッコ悪い。なので、取材や打ち合わせで人に会う前、Zoom会議やYouTube撮影の前には、必ず眼鏡を拭きます。この行為は、最低限の身だしなみであると同時に、ある意味儀式のようなもの。YouTube撮影の数分前に眼鏡を拭くと、一気に集中力が高まり、「さあ、始めるぞ！」とモチベーションが上がるのです。

(7)目薬

目薬は、私にとっては癒やしのグッズです。

午後になって目が疲れてきたら、目薬をさして1分ほど目をつむります。その間、無心になれるので、目を開いたあとは、目の疲れがとれるとともに、瞑想をしたときのように集中力がふたたび蘇ってくるのを感じます。

使っている目薬は、眼科で処方される「ミオピン」（調節機能改善点眼剤）です。点眼した直後に、調節機能が改善して、クッキリと見やすくなります。「目薬で瞬間的に視力がよくなる」とは、医者の私も最近まで知りませんでした。

映画館で映画を観る前にも目薬を一滴。それだけで、よりクッキリとした視界で映画を楽しむことができます。

上記の「七つ道具」以外では、歯ブラシ、歯間ブラシなどのデンタルケアグッズ、名刺などもカバンに入っています。

私は効率的かつ創造性豊かに仕事をすることを重視しています。新しいアイデアを次々と出すということでいうと、先ほど挙げた手帳やノートなどのように、デジタルよりもアナログに軍配が上がります。何キロもあるカバンを毎日持ち歩くのは効率的でないように見えますが、それは私にとって「動く仕事場」。あとは、机さえあればカフェでもホテルでも、いつもと同じ環境で仕事ができるのです。また、耳栓、眼鏡拭き、目薬のように、気分転換、癒やしのグッズというのも大切です。

写真・福田ヨシツグ　イラスト・浜本ひろし

不定期シリーズ
歌手のヒソ♥モノ

日本のビジュアル系の走りだった勝彦さん。「9年しか一緒にいられなかったけど――」

中川翔子

気がつけば同じ道を辿っている

父が遺した「アンモナイト化石」

20周年の記念に購入したのは真っ赤な愛車めーちゃん。「今はめーちゃんを運転して出かけるのが、至福の時間です」

なかがわしょうこ　5月5日生まれ　東京都出身　'02年「ミスマガジン2002」で「ミス週刊少年マガジン」を受賞。'04年にスタートした「しょこたん☆ぶろぐ」が話題になり書籍化され、'06年に『Brilliant Dream』で歌手デビュー。デビュー20周年を記念したベストアルバム『超！しょこたん☆べすと――(゜∀゜)――!!』を2月22日にリリース

「なんだか、ずっと父の足跡を辿っているような気がするんです。歌うこと、絵を描くこと、猫が好きなこと、演じること…。不思議ですよね、生まれてから9年間しか一緒にいられなかったのに」

中川翔子の父とは、'80年代にビジュアル系アーティストとして活躍した中川勝彦さん。'92年に急性骨髄性白血病を発症し、'94年の夏に32歳の若さでこの世を去った。

「これも、そうなんです」

と、しょこたんが愛おしそうに取り出したのは、アンモナイトの化石。

「10年くらい前に、化石にハマったんです。国立科学博物館に見に行ったり、化石専門ショップで集めたりしていたら、祖母が『あら、そんなのあなたのお父さんがいっぱい持ってたわよ』って出してきてくれて、ビックリしましたね～。またか！　って（笑）」

しょこたんが小さいころ、勝彦さんは多忙で、病気を患ってからは入院生活が長かったこともあり、一緒に何かをしたという記憶は断片的にしか残っていないという。

「私は、自分が生きた証しを残したいとすごく思っているんですけど、化石って最強の生きた証しですよね。このアンモナイトは、たぶん数億年前のものなんですけど、こうやって手のひらに載せると、この子とそして父が生きた証しを感じられる気がします」

生きた証し――。

2月22日にリリースする、デビュー20周年記念のベストアルバムも、そのひとつだ。

「人生で2回もベストアルバムを出せるなんて、歌がある人生でよかったと思える大きな節目になりました。歌があったから、いろいろなことを続けてこられた。歌の力ってすごいですよね。人生を変える力があるし、魔法みたい。目には見えないのに確かに存在していて、レベルが上がっていくと威力を増す」

しょこたんが言う「レベル」とは、年齢のこと。確かに、人は経験値を積んでレベルが上がると、感情の引出しが増える。

「私はレベルの公表をやめたんですけど、実際には父が亡くなったときの年齢を超えてしまいました。私は30代になってからのほうが『生きてて よかった』と感じることがいっぱいあるので、父はまだやりたいことがたくさんあっただろうなと思います。私が思いを引き継ぐことで、父と一緒にやっていけたらなと」

一緒にやりたかったことのなかにYouTubeがある。

「絶対に父が好きな発信スタイルだと思うんです。父は昭和よりもネットが普及した現在のほうが、やりたいことができたと思います。その点、私はブログのおかげで皆さんに知ってもらえたし、今やってるYouTubeチャンネルも、本当に自分に合ってる発信スタイルだと感じています」

しょこたんがYouTubeチャンネル「中川翔子の『ヲ』」の配信をスタートしたのは、'20年4月。コロナ禍で仕事が激減したのがきっかけだったという。

「それまでも、ステージに立つたびに、テレビに出るたびに『これが最後かも』と覚悟しながらやってきていたけど、あのときは、ついに終わった…と落ち込みまくりました」

以前から興味はあったので、一念発起して動画配信を始めてみたら…。

「ええっ、何これ、超楽しい！って、ブログを始めたころのキラキラが戻ってきました」

現在、チャンネル登録者数は約96万人。「好き」を語り、新たなことにチャレンジするしょこたんの姿は、ファンにとっても元気の源だ。

そして昨年、コロナ禍で開催できなかったファンイベントが3年ぶりに復活。ネットでしかふれ合えなかったファンと、直接会う機会も持てるようになったという。

「誰も来なかったらどうしようって怖かったんですけど、めちゃくちゃいっぱい来てくれて。ファン同士で結婚した方が『前回のとき、お腹にいた子なんです』って、小さい子の手を引いて来てくれたりと、涙が出るほど感動しました」

いちばん嬉しいのは、子供たちが「しょこたんみたいに歌いたい」「声優になりたい」って夢を語ってくれることだという。

「夢を持つことは最強です。子供はもちろん大人も。『好き』や『やってみたい』は、かなえるためにはどんどん発信したほうがいい。そうしたらきっと、何かが動きだすから」

しょこたんの「夢」は？

「好きなことのクオリティを上げていって、いつか貫禄を身につけたいです。絵をもっと描きたいし…保護猫のためにもっといろんなことをやりたい。私が頑張れているのは、猫たちがいてくれるからというのが大きいから」

夢に向かって走り続けるしょこたんのそばには、きっと父・勝彦さんが寄り添っているに違いない。

写真・中村功　取材&文・工藤菊香

自宅には8匹の猫。ピンク(左)は、モデルの経験も！

現役大臣への「報連相」も忘れず

西村氏（左）の環境大臣就任後、2人は〝プラントベース・麻婆豆腐〟のランチをしたこともある

同郷ベテランの国替えを応援

神奈川県座間市と相模原市の一部が合体する形の神奈川20区に〝移籍〟した甘利氏（右）

候補者調整に感謝を伝えて…

選対委員長の森山氏（中央）とは岸田政権で、総務会長代行と会長代理（進次郎氏）という時期もあった

小泉進次郎 バレンタインに愛を告白した

やっぱりロマンチスト!? 政界で孤立するぼっちゃん

年4月に開かれるG7気候・エネルギー・環境大臣会合を見据えて、2月12日に開かれたシンポジウムに出席したことを報告していたようです」

独特な言い回しの「進次郎構文」などで悪目立ちしてきたが、意外にも人当たりはいいのだという。

「挨拶や義理立てとかは、しっかりやるんですよ。世間では、首相候補の呼び声は小さくなってきたが、党内では案外そうでもない。じつは、進次郎と同期の'09年初当選組は、現職の自民党議員に数人しかいない。いま期待される若手議員も、年齢は上だが、当選回数は進次郎より下です。本人もいつかお鉢が回ってくる、と思っている節がある。それもあってか、今年の統一地方選に向けて、県連会長としての実績作りのために毎週末、県内をまわっていますよ。神奈川県では野党が強く、無党派層にも人気がある自分が、県連会長になった背景もわかっているはず」（同前）

ただ、命運をともにできる心強い仲間はなかなかいない。「党内でかなり意見が割れているLGBTや夫婦別姓法案に『絶対にやらなきゃいけない』といった意思を示してしまう。そういう〝一匹狼〟ぶりで、進次郎に寄り添う若手議員も少なくなったように見える」（同前）

進次郎氏が唯一見ている〝本命チョコ〟の相手は、あの親分だけかもしれない。政治部デスクはこう話す。

「岸田首相がダボス会議に出席しないことにわざわざ『残念』と言及したり、LGBT問題で首相秘書官の失言に執拗に噛みついたのも、〝岸田おろし〟に動いている菅義偉氏（74）に〝援護射撃〟をしているつもりなんです。彼は、ただ天然なわけではない。ちゃんと、政局の風を読んでいるんですよ」

初当選から14年、不惑を過ぎて、したたかさも身につけてきたか。

自席に戻ってからの進次郎氏は隣席の議員らに、福島県の「胡蝶蘭復興事業」の資料を見せ、熱弁していた

写真・長谷川 新

政治家の〝本命チョコ〟は誰の手に 大物議員の名前

「『異次元』とは、自民党自身が過去の限界を超える政策に踏み込むことだと思います」

こうブログに綴るなど、「プリンス」と呼ばれていたころの威勢のよさが戻ってきた元環境大臣の小泉進次郎氏（41）。「珍しく自席から離れてあっちへこっちへ…。環境大臣時代に理想を語って突き進んだ行動力のままに動き回っていました」（政治担当記者）

2月14日、衆議院本会議の開会を待つ間、進次郎氏は慌ただしかった。奇しくも「バレンタインデー」だったこの日、チョコを手に告白する乙女のように、大物議員3名のもとへ歩み寄って行ったのだ。

まず最初に向かったのは、自民党選挙対策委員長の森山裕氏（77）の席だ。次に、前幹事長の甘利明氏（73）のところへ。最後に向かったのは、環境大臣の西村明宏氏（62）のもとで、それぞれ5分以上話し込んだ様子だった。自民党中堅議員は、進次郎氏の行動をこう種明かしする。

「森山さんには、10増10減による選挙区割りの変更で新設される神奈川20区に、甘利さんが調整されたことへのお礼をしていましたよ。昨年から、進次郎は神奈川県連会長を務めていますからね。'21年総選挙で、甘利さんは当時現職の幹事長ながら神奈川13区で敗北し、なんとか比例復活しました。新設の20区は、既存の13区の一部とかぶっており、地盤もある選挙区。なかなかいい国替えです。甘利さんには、その〝お祝い〟。西村大臣には、今

2月の新刊

ハリエット・ビーチャー・ストウ／土屋京子◉訳

アンクル・トムの小屋（上・下）

正直で有能、分別と信仰心を持つ奴隷頭のトムは、ケンタッキーの農園で何不自由なく暮らしていたが、主人の借金返済のために、奴隷商人に売却されることに。トムが家族との別離を甘受する一方、幼子を売られることになった女奴隷イライザは、自由の地カナダへの逃亡を図る……。奴隷制度に翻弄される黒人たちの運命を描く。（解説・石原剛）

●（上）1,364円（下）1,606円

3月刊行予定書目

転落

カミュ／前山 悠◉訳

いま、息をしている言葉で。

光文社 古典新訳 文庫

https://www.kobunsha.com/

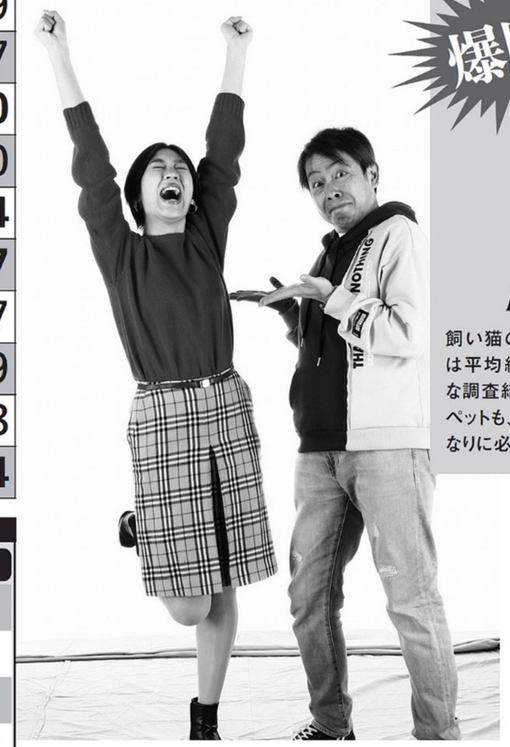
※表示価格は税込価格です。

狙え！ 一攫千金 ロト6&7 ロト・ナンバーズ+α

NUMBERS 4 達人&出萌名人が挑戦！

直近10回の当せん数字
※当せん数字の太字はゾロ目

抽せん日	回号	当せん数字
2月6日	6140	4509
2月7日	6141	2697
2月8日	6142	0990
2月9日	6143	4810
2月10日	6144	9414
2月13日	6145	2577
2月14日	6146	1137
2月15日	6147	3489
2月16日	6148	9168
2月17日	6149	8414



爆勝！大勝券 壱万円

飼い猫の一生にかかるお金は平均約264万円――そんな調査結果が出たとか。人もペットも、「幸せにお金はそれなりに必要」ってことですね。

久々的中の出萌名人は「2」「6」流しで勝負！

出萌（いずも）名人が2月15日抽せんでボックス的中。昨年11月22日以来のヒットだ。

名人、今回の予想は？

「最近出現が少ない『2』『6』を千の位に。ラッキーナンバーは『9』。流れが来そうなゾロ目も入れています」

続いて、達人の遠藤秀さん。名人の的中翌日、16日の「9168」に対し、予想は「6158」「6183」と、惜しくもハズレてしまった…。

「私も師匠として負けていられません。ゾロ目『77』『11』の〝出戻り出現〟を狙います。バラナンバーは『0』『2』『5』『6』『7』の組み合わせ」

第6147回（2月15日抽せん）

当せん数字「3489」

ボックス的中！ 34,600円！

出萌ｸﾝの萌え予想	
0928	4952
0259	4893
0692	4265
0938	4629
0326	4582

2月21日～2月27日 出萌ｸﾝの萌え予想

2970	6709
2497	6197
2739	6974
2927	6637
2172	6769

遠藤さんの達人予想

5776	5702
6772	5706
5112	5726
6112	5026
7772	7026

競馬

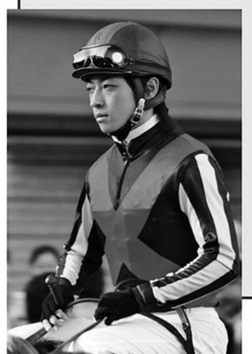
中山開催がスタート ルメールを凌駕する川田騎手に注目せよ！

2月25日から中山開催が始まる。この時期の中山で強い騎手は誰か、調べてみた。対象は'18年から'22年の2～4月、障害戦を除く941レース。

勝利数1位は三浦皇成で58勝。2位はルメールで51勝。勝率は三浦11・4パーに対し、ルメールは23・1パー。ルメールの複勝率は50・7パーで、さすがの信頼感といえよう。

しかしそれを凌駕するのが、川田将雅。22勝ながら、勝率は31・4パー、複勝率55・7パー。単勝回収値は107（参考までに、ルメールの単勝回収値は55）。川田は昨年のフラワーC・GⅢをスタニングローズで制するなど、今回の対象内で重賞を4勝している。

ダート戦に限れば、北村宏司は単勝回収値159、複勝回収値115。丸山元気は単勝回収値168、複勝回収値128。穴で狙いたいジョッキーだ。



中山では要注意の川田騎手

LOTO 7&6 ロト探偵のイメージング推理

LOTO 7 キャリーは12億円超 超特濃⑪に◎で勝負！

「今回の空白域※1は⑱⑲⑳、㉓㉔㉕、㉞㉟㊱。空白域がこれだけ出るのは久しぶりです。ケチャップ数字※2は27回ぶりに出た⑪。昨年8月12日以来の出現で超特濃です。しばらく追い続けるべきです。最有力は⑪。次いで、直近50回で出現3回の㉘」（工藤氏）

12億円超のキャリーオーバーが発生中です！

LOTO 6 直近50回で出現2回のみ 探偵は㉓を◎に指名

「空白域は㉒～㉕と⑪⑫⑬、㉒㉓㉔。ケチャップ数字は、18回ぶりに出た⑰です。最有力は空白域にあり、直近50回で出現が2回しかない㉓です。次いで㉔。同じく空白域にあり、昨年12月19日から2カ月間出現がありません。それ以外では、直近50回で出現が3回の㉞と㊶も要注意でしょう」（工藤氏）

ロト7 直近10回の抽せん結果
●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
12月16日	501	●	●		●			●					●		●																B	●		B				
12月23日	502	●	●		B								●					●				●	●								B			●				
12月30日	503					●		●	●					●										●			●					B		●				B
1月6日	504	●		●	●	●	●					B			B															●		●						
1月13日	505	B								●	●		●			●	●							B					●								●	
1月20日	506			B					●						●					●		B	●							●		●						●
1月27日	507	B			●											B				●						●	●				●		●				●	
2月3日	508	●				●	●			●							●									B	●					●		B				
2月10日	509										●				●						B		●				●	●					●	●				B
2月17日	510			●	B	●				●		●						●					B											●				●

ロト7 第511回 2/24(金) 予想数字

01	07	11	20	25	27	34
02	04	11	18	25	29	35
02	12	13	19	23	28	34
03	11	15	20	27	28	36
04	06	11	23	24	30	32
06	07	16	18	25	28	36
08	11	17	21	23	28	35
08	12	18	24	25	30	36
09	10	14	19	20	28	35
10	11	19	21	24	34	37

ロト6 第1769回 2/23(木)& 第1770回 2/27(月) 予想数字

02	09	14	23	34	39	
02	10	23	24	36	41	
03	12	18	23	29	41	
03	16	22	24	34	43	
04	12	17	25	33	34	
04	13	15	23	24	40	
05	11	19	24	34	41	
05	17	22	23	30	37	
06	13	17	24	31	41	
11	17	23	27	38	42	

ロト6 直近10回の抽せん結果
●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
1月16日	1758							●							●			B											●					●										●	●
1月19日	1759	●									●					B							●		●	●									●									
1月23日	1760								●						●				●												B								●	●			●	
1月26日	1761					●		●						●								●		●							●												B	
1月30日	1762	●					●	●			B										●																	●			●			
2月2日	1763		●				●					B									●										●	●										●		
2月6日	1764																●					●					●					●								●		B	●	
2月9日	1765	●						B			●					●				●	●												●												
2月13日	1766																●			●						●	●									●			B						●
2月16日	1767							●								●		●				●											●			●									B

※1空白域=3つ以上の続き数字での本数字出現が直近10回で、ロト6は1回以下、ロト7は2回以下の領域　※2ケチャップ数字=久々に出現した数字。続けて出るケースが多い

※データなどはすべて2月17日現在

写真・白木 護、田村智栄

緊急匿名座談会!

政界の闇を描く〝復讐ドラマ〟に現役秘書も夢中「センセイには内緒で観ています(笑)」

リアルすぎるぜ、『罠の戦争』

永田町視聴率No.1

「頼りにしてるぞ、鷲津(わしづ)〜」

国務大臣ながら醜聞続き、典型的ダメ与党議員の犬飼孝介(本田博太郎)はこう言って、なんでも秘書に押しつける。草彅剛(48)が演じる議員秘書の「鷲津亨」は、犬飼に20年仕える〝忠臣〟だったが――。

現在放送中のドラマ『罠の戦争』(関西テレビ・フジテレビ系)は、永田町を舞台に描かれている。鷲津はある日、息子が歩道橋から突き落とされて、意識不明になる悲劇に見舞われた。それに対して犬飼は、でっち上げた鷲津の横領疑惑を揉み消すことと引き換えに、息子の負傷を「〝事故〟として処理しろ」と要求する。それをのんだかのように振る舞う鷲津だが、内心は怒りに燃え、妻・可南子(井川遥)とともに、犬飼そしてその先の〝永田町の黒幕〟への復讐を誓うという物語だ。

「ご飯を食べながら『あの場面、リアルだったよね』とか、よく話題になっていますよ」

こう話すのは、自民党議員秘書を務める赤崎秀史(40代男性、経験10年未満)。彼だけでなく、『罠の戦争』を観ている永田町関係者は多いという。そこで今回、立憲民主党議員秘書の青山弘喜(40代男性、経験20年以上)、日本維新の会議員秘書の緑川菜々子(50代女性)と3名で感想を語り合ってもらった(3名はいずれも仮名)。はたして、永田町の日常は〝ドラマより奇なり〟なのか。

緑川 観ている秘書の方は多いですよね。ただ、長年仕えた秘書が代議士を追い落とす…という話なので、センセイには内緒で観ています(笑)。

青山 久しぶりに秘書という仕事にスポットが当たったので、永田町でも話題ですよね。でも、正直、観る暇がない人も多いんじゃないかな。

赤崎 たしかに。秘書は本当に忙しいんですよ。ドラマで選挙運動期間中の一日の終わりに、事務所の裏でこっそり缶ビールを飲んでいる描写がありましたが、そんなことしない。早く家に帰って寝たい。

緑川 選挙のときは2カ月くらい無休ですよね。

青山 ドラマは息子が突き落とされて…という事件がきっかけの復讐劇なので、少し話が大袈裟かなとは思いました。秘書の仕事は、もっと地味で淡々としたものです。

緑川 でも、私はあの事件が描かれたことで「このドラマはよくできている」と感心しました。昔、選挙中に別の事務所の議員秘書が誰かに突き飛ばされて、交通事故に遭ったんです。そこの事務所では怪我はしなかったけど、もう一人突き飛ばされた秘書がいて…。

赤崎 そういう〝闇が深い〟話は実際に聞きます。ドラマで選挙中にスパイの仕業で情報が筒抜けということがありましたが、現実の選挙でも「あの人、誰?」というボランティアの人が事務所にいて、スパイを疑うことがありますよ。

緑川 犬飼の失脚後、鷲津がその地盤を引き継ぎ、総選挙に出馬したとき、開票直前に事務所前をパトカーが警戒しているという描写で、〝都市伝説〟が紹介されていました。「当選したら見逃され、落選したら公選法違反で乗り込まれる」というものですが、この業界では本当に信じられている話です。選挙運動期間が終わった開票前夜に、パソコンとかデータ、資料を選挙区外や県外に全部持ち出しますから。

ドラマ内では、正義側に立つはずの鷲津すらも〝グレーなカネ〟や裏帳簿の存在を黙認しているシーンが描かれるなど、かなりきわどい描写が多い。裏帳簿を管理していることで、自身の座は安泰とふんぞり返る秘書まで登場する。

「草彅くんの奴隷ぶりが自分のようで…」

緑川 裏帳簿はありましたよ。ドラマ同様に、管理する秘書には、センセイも頭が上がらない。

青山 うちには裏帳簿はないですが、「裏USB」というのはあります。太い後援者のリストや次の当選が危うい地方議員のリストが入っています。確実に落ちる候補者の応援は意味がありません。僕らのいちばん大事な情報は「カネを出すところと票を出すところ」ですからね。事務所内だろうと、その情報は大っぴらに出さないですね。

赤崎 僕はまだ見たことないですね。それこそ、ドラマに出てくる「秘書の〝秘〟は、秘密の秘」という言葉どおり。事務所の重鎮秘書しか知らないんだと思います(笑)。秘書は、足の引っ張り合いが多い世界のように描かれていますが、あれは本当ですね。僕が見たなかでも、センセイのスケジュールが変更になったことを教えずに、あとで「そんなことも知らなかったの?」と責めてくる秘書もいますから。

緑川 新入りの秘書に仕事を教えない、というのもよくあります。教えちゃって、草彅くんみたいに優秀になっちゃうと、自分のクビが危うくなりますから。教えていると、ほかの秘書に止められることも…。

赤崎 秘書にとって大きな仕事のひとつが「パーティ券」の販売ですが、先輩秘書のなかには自分では売らずに、後輩にノルマを課す人がいます。後輩がノルマを達成できないと、自爆営業を強要するロクでもないやつもいます。

緑川 私はドラマに出てくる「秘書は使い捨ての駒」といったことを言われたことがありますよ。当時は何もわからなくて、いっさい抵抗できず。草彅くんやほかの秘書の奴隷ぶりを見ていると自分のようで、涙が出るくらいドラマに入り込んでいます。

赤崎 議員の雑用をやる、というのは〝あるある〟です。奥さんから「犬が逃げたから探して」と言われて、秘書が手分けして探したとか、センセイが家族で海外旅行に行くときに、航空券からPCR検査の段取りまで手配しました。

青山 それが秘書の仕事ですからね。ゴルフクラブの新調とか、最初は「なんでこんなことまで…」と思いましたけど、議員のためと割り切ったら、苦にならなくなりました。

緑川 大昔、「たまごっち」が流行っていたころに、子供にプレゼントしたいセンセイから「並ばずに手に入れる方法を考えろ」と言われましたね。おつかい系が多いですが、それ以外だとお菓子の補充とか。ドラマで「〇〇のアイスが好きだから…」というのがありましたが、センセイのイライラ軽減のために、本当にそういった銘柄指定でお菓子を用意しておきます(笑)。

赤崎 まあ、リアルすぎます。妻に「竜崎首相(高橋克典)は故・安倍首相がモデルなのかな?」と言われたら、そうとしか見えなくなりました。

一応、各回の最後には「このドラマはフィクションです」とされているが――。

主人公の妻を演じる井川。同じ〝復讐ドラマ〟の『半沢直樹』(TBS系、'20年)にも、小料理屋の女将役で出演した

写真・馬詰雅浩、白木 護

誰にでも人生に寄り添う「食」がある

「寄港めし」 Vol.151

「国産和牛チーズバーガー」

「HOFF」東京・幡ヶ谷

中尾明慶 34

俳優・情報番組MC・YouTuber どうなるかよくわからないことを始めるのは最高に楽しい

なかおあきよし　'88年6月30日生まれ　東京都出身　『3年B組金八先生』('01年、TBS)で注目を集める。近年のおもな出演作は、ドラマ『PICU 小児集中治療室』('22年、フジテレビ)、『First Love 初恋』(Netflix)、『六本木クラス』('22年、テレビ朝日)、映画『そして僕は途方に暮れる』('23年)など。情報バラエティ番組『ブチブランチ』(毎週月曜～木曜9:55～10:25、TBS系)では、初のMCを担当中

写写丸FINALクイズ

Q WBC宮崎合宿を取材する安藤萌々アナと松坂大輔。2人が出演するテレビ朝日系の夜の報道番組は？

1 報道ステーション　2 めざましテレビ　3 ラヴィット！

17日、初日を迎えたWBC宮崎合宿を取材していた安藤萌々アナ(25)と松坂大輔(42)。平日午前にもかかわらず、合宿を見ようと球場には多くの野球ファンが訪れた。　写真・桑原 靖

採用謝礼5万円以上

特賞 30,000円!

応募方法

正解者のなかから抽選で1名に3万円、30名に図書カード(千円分)をさしあげます。応募はハガキでお願いします。まず、「第1679号」と書き、左下のクイズ応募券を貼り、❶解答❷今週号でおもしろかった記事2つ❸購入動機となった記事❹心霊体験を何回経験したことがありますか？❺信じているジンクスはなんですか？❻UFOを見たことは何回ありますか？❼〒住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記のうえ、〒112-8011(住所は不要)光文社 フラッシュ編集部 写写丸クイズ係まで。締切りは2月28日(当日消印有効)。正解と当選者の発表は第1683号でおこないます。

TEL 03(5395)8261　メール news@kobunsha.com

本誌へのおもしろ&仰天情報、写真のご提供はお気軽にこちらまで！

第1675号の正解

2 日本シリーズ

当選者のお名前

[特賞3万円] 島根・比下 宏

[図書カード] 宮城・鈴木裕行　愛知・加藤道代　香川・守實文哉　ほか27名様

(敬称略　賞品は当選者発表後1カ月前後で発送いたします)

クイズ応募券 1679号

公式サイトが絶賛更新中！
公式サイトSmartFLASHで最新情報をチェックしよう！
https://smart-flash.jp

Smart FLASH

●お知らせ●

次号のFLASHは2月28日(火)発売です。

今号の記事内容は2月18日までに取材されたものです。記載内容に変更が生じる可能性がありますので、ご理解ご了承ください。

次号予告

※内容は一部変更することがあります

表紙&巻頭 AKB48の可憐エース 小栗有以 かわいいの春一番

輝きを増した美肌披露 北向珠夕 170センチ 圧巻スタイル

大反響 アンコール掲載 安藤京香 関西の至宝BODY

本人の「理想のストーリー」を実現 MINAMO 妄想！エロ漫画ヌード

FLASH 3・7 2023 No.1679

CONTENTS

3 吉田あかり「十九歳の地図」
13 花澤香菜「家賃150万円」ぼかぼか生活
14 岡村隆史 52歳新米パパの顔
16 「高齢者は集団自決」成田クンへ 養老孟司「世の中は順送り」
18 工藤静香 娘2人とNY荒稼ぎ親子旅！
19 WBC宮崎キャンプ撮 ダルビッシュJAPAN、始動
20 小山怜央 79年ぶり「非エリート棋士」誕生！
22 りゅうちぇる友人が心配 ぺこの寂しき「ワンオペ育児」
24 石川雅規が語った「吉田正尚を抑えた直球は128キロ」
26 ウソ漫談芸人・街裏ぴんく 20年め「突然ブレイク」の理由
28 ガーシー参院議員 人気バンドMVがお蔵入り
29 高橋凛「なでしこ、乱れて」
36 日産「エクストレイル」で私をスキー場に連れてって
38 桜田ひより「幸福論」
42 神山みれい&もも「六本木2top！」
46 真島なおみ「バブリーでNIGHT」
53 【袋とじ】柊木里音「私の決意ご覧になって？」
61 本当に性格がいい美女タレントBEST30
64 【連載】新堂冬樹「戦国虫王」第119話
65 【連載】坂本冬美のモゴモゴ交友録 藤あや子
66 【連載】樺沢紫苑の読む！エナジードリンク
68 中川翔子のヒソ♥モノ 父が遺した「アンモナイト化石」
70 小泉進次郎 バレンタインに愛を告白した大物議員の名前
72 【連載】ロト・ナンバーズ+α 爆勝！大勝券
74 『罠の戦争』「草彅くんの奴隷ぶりが自分のようで…」
77 【連載】人生に寄り添う「寄港めし」中尾明慶
80 日向葵衣「なりたい私に、なる。」

COVER GIRL
吉田あかり
Akari Yoshida

【表紙】AD・松沢順一郎
写真・吉場正和
スタイリスト・八杉直美
ヘアメイク・市嶋あかね

Ⓡ <日本複製権センター委託出版物>　本誌の無断複写複製(コピー)は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌をコピーされる場合は、そのつど事前に、日本複製権センター(☎03-6809-1281、e-mail:jrrc_info@jrrc.or.jp)の許諾を得てください。　©光文社2023　本誌の写真および記事の無断転載・放送を禁じます。
雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方は、この号のほかの懸賞に入選できない場合があります。
●当編集部へ直接ご応募いただく応募ハガキのアンケートに関しましては、ご応募された懸賞の抽選、賞品の発送、今後の編集企画の参考にだけ使用させていただきます。そのほかの目的には使用いたしません。

「ここは実家じゃないですが、週に1、2回は来る場所。家族でフラッと入ってみたら、偶然にも店長が古い知り合いだったんです。店長はかつて『3年B組金八先生』の生徒役で、僕の2シリーズ前に出演されていた方。撮影現場や、生徒OB会で何度も会っていたんです」

中尾明慶はハンバーガーを豪快に頬張りながら、東京・幡ヶ谷にある「HOFF」に通い始めたいきさつを振り返った。中尾はこの「国産和牛チーズバーガー」がお気に入りだ。

「和牛ハンバーグ自体が単品でも食べたいくらい美味しい。うちの母親を連れて来たら『ファストフードより美味しい』と喜び、『当たり前です！』と店長に怒られてました」

中尾は'00年にドラマ『ママまっしぐら！』（TBS）で子役としてデビュー。以降『金八先生』『GOOD LUCK!!』（'03年、TBS）など話題作に出演してきた。だが、子役時代は「俳優としての自覚はなかった」という。

13歳。『3年B組金八先生』出演当時の中尾。山越崇行（チュー）役で人気者に

「真剣に演じてはいましたが、まだ『芸能界にはいろいろなお仕事がある』くらいの印象で、自分が役者という意識はなかったです」

その意識を変えたのは、『ウォーターボーイズ2』（'04年、フジテレビ）で出会った同世代の俳優たちだ。

「16歳で『ウォーターボーイズ2』に出演したとき、共演者の市原（隼人）くんを強く意識しました。年齢も少し上で、いつも自分の一歩、二歩前を進んでいるような市原くんの姿に刺激を受けたんです。

その後、『ROOKIES』（'08年、TBS）でも共演したのですが、演技ではいつもぶつかっていった感覚があります。いい意味で、ライバル視していました。ガチな喧嘩をしたこともあります。演技論ではなく『足踏んだ』みたいな些細なことで大喧嘩しましたね（笑）」

ドラマ、映画に出演するたびに武田鉄矢、長渕剛、明石家さんま、木村拓哉ら、そうそうたる共演者からも多くのことを学んだ。なかでもドラマ『はだしのゲン』（'07年、フジテレビ）で中井貴一と共演したことが、中尾の俳優人生に大きな影響を与えたという。

17歳の中尾。『ドラゴン桜』（'05年、TBS）では東大を目指す奥野一郎役を演じた

「若いころに中井さんと出会ったのは僕にとって大きいですね。中井さんは俳優として絶対的な安心感があるんです。こちらの下手な芝居も上手に見せてくれるという俳優のすごみを感じさせてくれたのが中井さんです」

出演作、共演者にも恵まれ、順調にキャリアを重ねていったように見える中尾だが、20代中盤にさしかかったころ、スランプに陥った。

「『ROOKIES』が終わってから数年間は、自分の中でスランプを感じていました。学園ドラマは若い俳優たちが台頭してきて、24、25という年齢的にも無理がある。サラリーマン役といっても先輩たちがたくさんいらっしゃる。自分と同じ年齢の、たとえば専門学生役なんてあんまりない。仕事のオファーも減った気がするし、自分の立ち位置が中途半端な気がしていました」

BIG LOVEはしくじった…

俳優として暗中模索していた中尾に大きな変化が訪れた。'13年、女優・仲里依紗と電撃結婚した。

「自分の中で『仕事がちょっとうまくいかない』という時期に、結婚して父親になったんです。うちの奥さんは出産で仕事を休まなければならないので『仕事がなくなったら、どうしよう』とか、焦りもありました。ただ、親になり責任感が生まれ、本当の意味で大人になったと思います。スランプなんて言ってられなくなりました」

「撮影が終わったあと、一人でフラッと立ち寄ることもあります」

「HOFF」 ㊟東京都渋谷区初台2-11-11
☎03-6276-0133 ㊡11:00〜23:00 ㊡月曜

国産和牛チーズバーガー（1850円、税込み）。「ほぼ必ず和牛バーガーをオーダーします。ハンバーグ単品でも最高」

この結婚発表以来、中尾はさらに注目を集めるようになった。中尾と仲がSNSで発信する「夫婦の話題」は、ほぼ連日ネットニュースとなった。いまや2人は「日本一おもしろい役者夫婦」としても認識されている。

「最初のアレが…シクッたんですよ。本当は夫婦の写真だけ公開して、コメントなしみたいな、おしゃれなカッコいい役者夫婦路線でいきたかったんです。でも、結婚発表文で大失敗しました。2人で文章を必死に考えて『二人の合言葉はBIG LOVE。この言葉を大切に人生を歩んでいきます』と発表したら、皆さんに失笑されて大スベり。それ以降、僕ら夫婦が発信すると、すべて〝ネタ〟になってしまうんです。おもしろ夫婦みたいになっちゃって、イメージ修正はもう無理です」

夫婦のおもしろさは撮影現場でも話題になるという。

「ドラマや映画の撮影現場に入ると共演者に『昨日の夫婦喧嘩、すごい大変だったみたいだね』『奥さん、髪色真っ赤にしてすごいね！』とか言われちゃって…。プライベートな情報がすべてネットニュースになってるんです（笑）。しかも、全部本当のことなんで、もう僕たち夫婦は、何も隠し事がないんです」

夫婦のプライベートが話題になればなるほど、中尾は俳優としての自身の立ち位置を冷静に見極めるようになった。

「自分の状況は常に客観視しているんです。子役からの20年間より、これからの20年間のほうが俳優として生き残っていくのは大変だと自覚しています。時代的には個の発信力も役者には必要。その武器を持ちつつ、役者としてもステップアップしていけたら、これからの役者人生も楽しくなると思います。今の自分の世間への露出は、アンバランス。これだけ私生活で遊んで、ハジけて話題になっているからには、役者の仕事に真剣に向き合って、観てくれる方を納得させたいですね」

芝居をするときには、「嘘」をつきたくない

「演じること」を中尾はこうとらえている。

「自分の素というか、全部をそのまま見せているタイプの役者だと思います。芝居をするときにひとつ心がけているのは、嘘をつきたくないということです。

もちろん、実際には台本があって、演技をするのですが、そこに自分が嘘だと思える感情を入れて演じたくないんです。役者として、僕自身と役がしっかりと溶け合った演技を発信していきたい」

役者として未来像もある。

「ネットフリックスの配信ドラマ『First Love 初恋』など、最近関わらせていただいた作品の質は本当に高く、配信ゆえに世界にエンタテインメントとして発信していける。

役者は作品のパーツのひとつなので、どのような役を演じたいという希望はないのですが、常に質の高い作品に関われる役者でいたいですね」

役者としての未来を描きつつ、初挑戦として、情報バラエティ『ブチブランチ』（TBS系）ではMCを務めている。

「これまでMCをやられている役者さんもたくさんいる。司会の仕事がどのように転んでいくかも僕自身わからないですが、そういう道の分岐点に立てる機会もなかなかないと思います。試行錯誤しながらも、毎日楽しんでいます」

「家族や友達とは奥のテーブル席に、一人のときはカウンターに座ります」

写真・木村哲夫　ヘアメイク・加藤由紀

日向葵衣

Hinata Aoi

「素の私」がすべてじゃない！
グラビア新時代を切り拓く意欲作から
とっておきのカットをお届け!!

なりたい私に、なる。

「〝多くの方に、今の自分に自信を持ってもらえたら〟という思いをこめて、私の理想のすべてを詰め込みました」

3万人に一人といわれるゆらぎボイスの持ち主で、癒やし系グラビアが人気の日向葵衣が30歳という節目に初写真集を発売した。冒頭の言葉どおり、理想の美を追求すべく〝レタッチ（写真加工）〟にもこだわったと異例の公言をし、さらに話題を呼んでいる。

「デジタルメイク（レタッチ）でここまでキレイになれるということを知ってもらいたくて、あえて公表しました。今の時代、撮影したそのままの写真を使用しているメディアはありません。グラビアに限らず、一般の方でもインスタグラムなどのSNSで写真加工をするのは日常茶飯事ですから。一枚一枚、自分でレタッチを入れた写真を全体的に丁寧に仕上げていただいたので、本当に素晴らしい出来栄え。デジタルメイクの教本にしてほしいくらいです」

一方で、ボディメイクには2カ月以上の時間をかけて取り組んだという。

「食事などの生活習慣に気をつけながら筋トレとストレッチを徹底的にやりました。特に、お尻とくびれは自信が持てるほどに仕上がったので、ぜひ見ていただきたいです。こういう努力とデジタルメイクという現代技術を加えた傑作になったと思っています。写真集を通して〝今は、誰でもかわいくなれる時代なんだよ〟というポジティブなメッセージを発信したいです」

〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6　https://www.kobunsha.com/　光文社

いつでもどこでも

光文社文庫　2月の新刊

「感動の水先案内人」
光文社文庫のキャラクター
カニナビ

坂岡真 一分

814円

丹波篠山藩の馬役・小柴陽太郎。剣術稽古に明け暮れる陽太郎を待っていた過酷で劇的な運命とは――。

「鬼役」シリーズの坂岡真、もうひとつの代表作！

シリーズ完結！

大石直紀　文庫書下ろし
レオナール・フジタのお守り　770円

雪富千晶紀
ブルシャーク　858円

本格サメ小説 衝撃の文庫化

三沢陽一
なぜ、そのウイスキーが謎を招いたのか　748円　文庫書下ろし

南英男
毒蜜 七人の女　決定版　836円

光文社×実業之日本社 2社合同出版企画

鯨統一郎
三つのアリバイ　女子大生桜川東子の推理　792円

平石貴樹
スノーバウンド@札幌連続殺人　836円

門前典之
友が消えた夏　終わらない探偵物語　902円　文庫書下ろし

歌川たいじ
やせる石鹸(上)　初恋の章　704円

佐伯泰英
大反響 毎月2冊刊行！

遺文　決定版　吉原裏同心(21)　792円

夢幻　決定版　吉原裏同心(22)　792円

菊池仁編
知られざる徳川家康　歴史小説傑作選　792円

喜安幸夫
幽霊のお宝　新・木戸番影始末(九)　726円　文庫書下ろし

藤井邦夫
決闘・柳森稲荷　日暮左近事件帖　704円　文庫書下ろし

電子書籍、発売中！
光文社の名作・話題作を、電子書籍でも大好評発売中です!!
Amazon、楽天Kobo、Apple Books、紀伊國屋書店Kinoppy、honto、BookLive!、Reader® Store、電子文庫パブリ……ほか、主要な電子書店にてお求めください。
詳しくはコチラ!! ➡ https://www.kobunsha.com/denshishoseki/
新刊&注目情報は、公式Twitter&facebookをチェック！

※価格は税込みです。

PROFILE
ひなたあおい　30歳　'93年2月10日生まれ
神奈川県出身　T154　舞台、映画などに出演し女優としても活動する。毎週金曜21時ごろから『日向葵衣のポカポカらじお』(Radiotalk)をライブ配信中。特技：バトントワリング　公式Twitter（@hinapo_2）

写真◉中山雅文
日向葵衣ファースト写真集『clear』はワニブックスより発売中

FLASHデジタル写真集

新作が続々リリース！

雪平莉左、村島未悠、澄田綾乃…グラビア界のトップタレントの作品が勢ぞろい！

kokode digital
ココデジ

全282作品はkokode digitalでチェック！

光文社直営のデジタルECサイト「kokode digital（ココデジ）」でデジタル写真集全282作品が購入できます。新作も続々リリース中！　詳しくは右のQRコードをチェック。

FLASH Prime

FLASH Prime会員は「Primeコイン」でお得に購入！

月額会員制サイト「FLASH Prime」の会員はデジタル写真集の購入に使用できる「Primeコイン」を毎月100コイン付与（※1コイン＝1円相当）。詳しくは右のQRコードをチェック。